

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-232775

(43) Date of publication of application : 27.08.1999

61 Int. Cr.

0010 20/10

(21) Application number : 10-031846

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO  
LTD

(22)Date of filing : 13.02.1988

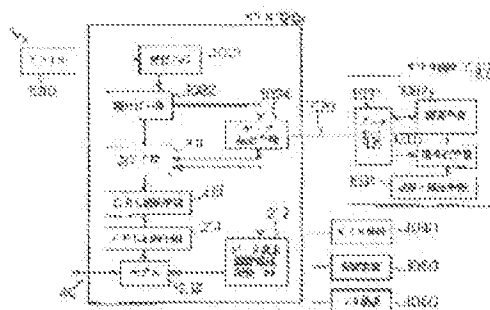
(72)Inventor : YAMADA MASAZUMI  
IIZUKA HIROYUKI  
TAKECHI HIDEAKI  
GOTO SHOICHI

(54) CONTROL STANDARD MAKING METHOD, CONTROL STANDARD MAKING SYSTEM, AND MEDIUM

## 67 Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable detecting an illegal terminal device before damage occurs more surely than conventional one.

SOLUTION: When data is required from a VTR device 1030 and the like having respective intrinsic EU 164 to STB 120, a certification means 211 performs certification based on the prescribed control standard about their data request, it is decided whether required data is transferred from STB 120 to the VTR device 1030 performing request or not in accordance with the certification result, and a data request history information storing means 212 sends data request history information including EU 164 of the VTR device to a control device 110 in accordance with the certification result. The control device discriminates whether the VTR device 1030 is a regular one or not by the prescribed discrimination standard utilizing the data request history information, makes CRL based on the certification result, and sends it to the SBT 120.





(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-232775

(43) 公開日 平成11年(1999) 8月27日

(51) IntCl<sup>7</sup>

G11B 20/10

識別記号

F I

G11B 20/10

H

審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 15 頁)

(21) 出願番号

特願平10-21846

(22) 出願日

平成10年(1998) 2月13日

(71) 出願人

00005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者

山田 正純

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

(72) 発明者

飯塚 裕之

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

(72) 発明者

武知 秀明

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

(74) 代理人

井堀士 松田 正道

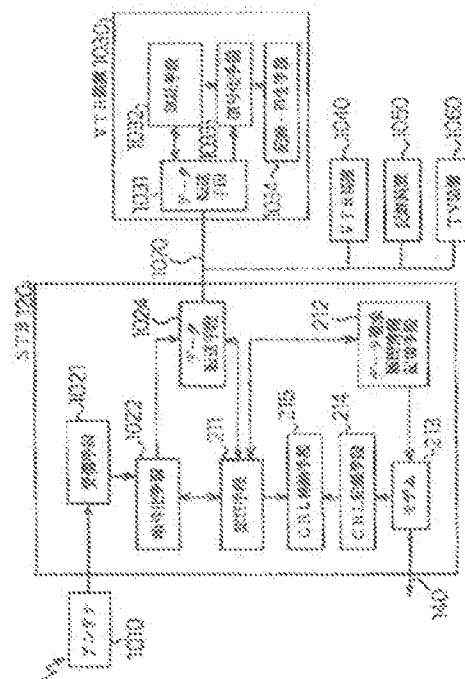
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 管理基準作成方法、管理基準作成システム、及び媒体

(57) 【要約】

【課題】 不正な端末装置を被害発生前に未然に検出出来ないという課題。

【解決手段】 それぞれ固有のEUI 64を有するVTR装置1030等からSTB120に対しデータ要求があった際、認証手段211がそれらのデータ要求に照して、所定の管理基準に基づいた認証を行い、認証の結果に応じて、STB120から、要求を行ったVTR装置1030に対して、その要求されたデータを転送するかどうかを決定し、データ要求履歴情報記憶手段213が認証の結果に応じて管理装置110に対して、そのVTR装置のEUI 64を含むデータ要求履歴情報を送り、管理装置110は、そのデータ要求履歴情報を利用して、所定の判定基準により、そのVTR装置1030が正規なものであるかを判定し、その判定結果に基づいてCRLを作成し、STB120に送信する場合。



## 【請求項1】

それぞれ固有の識別子を有する各データ要求端末装置からデータ転送装置に対しデータ要求があった際、それらのデータ要求に関して、所定の記憶基準に基づいた登録を行い、

前記登録の結果に応じて、前記データ転送装置から、前記データ要求を行ったデータ要求端末装置に対して、その要求されたデータを転送するかどうかを決定し、

常に、又は前記登録の結果に応じて、前記データ転送装置から管理装置に対して、そのデータ要求端末装置の前記識別子を含むデータ要求履歴情報を送り、

前記管理装置は、前記送られてくるデータ要求履歴情報を利用して、所定の判定基準により、そのデータ要求履歴情報に含まれたデータ要求端末装置の正誤なものであるかを判定し、その判定結果に基づいて管理基準を作成、又は更新することを特徴とする管理基準作成方法。

【請求項2】 前記複数のデータ要求端末装置と前記データ転送装置とにより形成されるグループは複数グループあり、

前記データ要求履歴情報は、前記識別子の他に、その識別子を有する前記データ要求端末装置からの前記データ要求のあった時刻を特定する時刻情報と、そのデータ要求端末装置の所在を行々する所在情報とを含む情報であり、

前記管理装置における前記所定の判定基準は、前記複数のデータ転送装置から送られてくる全てのデータ要求履歴情報の中で、同一の識別子が複数存在する場合、それら複数の識別子に対応する前記時刻情報及び前記所在情報をそれぞれ比較して、不正の可能性のある識別子を有するデータ要求端末装置を決定するものであることを特徴とする請求項1記載の管理基準作成方法。

【請求項3】 前記判定基準による判定結果、前記不正の可能性のある識別子を有するデータ要求端末装置が決定された場合、それら同一の識別子を有する全てのデータ要求端末装置を不正なものとし、前記管理装置として、それら不正なものを見なされたデータ要求端末装置の不正リストを作成、又は更新することを特徴とする請求項2記載の管理基準作成方法。

【請求項4】 前記管理装置は、前記不正リストの全部又は一部を前記データ転送装置に送信し、

前記データ転送装置は、前記送信されてきた不正リストを少なくとも利用して前記登録を行うことを特徴とする請求項3記載の管理基準作成方法。

【請求項5】 それぞれ固有の識別子を有する各データ要求端末装置に接続されたデータ転送装置を単数又は複数管理する管理装置は、送られてくる、新たに接続される予定の又は新規に接続された前記データ要求端末装置の識別子を含む新規登録情報を利用して、所定の判定基準により、前記新規登録情報に対応するデータ要求端末

装置が正規なものであるかを判定し、その判定結果に基づいて管理基準を作成、又は更新することを特徴とする管理基準作成方法。

【請求項6】 前記複数のデータ要求端末装置と前記データ転送装置とにより形成されるグループは複数グループあり、

前記データ転送装置は、新規に接続された前記データ要求端末装置の前記データ転送装置との接続を通知した際、そのデータ要求装置の新規登録情報を前記管理装置に送信するものであり、

前記所定の判定基準は、前記新規登録情報が送信されてくる度に、その新規登録情報に含まれる識別子と同一の識別子が、前記複数のデータ転送装置から送信されてきて保持されている前記識別子のリストの中に、既に存在しているか否かを判定する基準であることを特徴とする請求項5記載の管理基準作成方法。

【請求項7】 前記判定基準による判定結果が、前記同一の識別子が前記リスト中に存在していることを示す場合、それら同一の識別子を有する全てのデータ要求端末装置を不正なものとし、前記管理装置として、それら不正なものを見なされたデータ要求端末装置の不正情報を作成、又は更新することを特徴とする請求項6記載の管理基準作成方法。

【請求項8】 前記判定基準による判定結果が、(1)前記同一の識別子が前記リスト中に存在していることを示す場合、それら同一の識別子を有する全てのデータ要求端末装置を不正なものとし、前記管理装置として、それら不正なものを見なされたデータ要求端末装置の不正情報を作成、又は更新し、又、(2)前記同一の識別子が前記リスト中に存在していないことを示す場合、前記新規登録情報に含まれる前記識別子を有するデータ要求端末装置を正規なものとし、前記管理装置として、その正規なものを見なされたデータ要求端末装置の正規情報を作成、又は更新することを特徴とする請求項6記載の管理基準作成方法。

【請求項9】 前記管理装置は、前記不正情報の全部若しくは一部を、又は前記正規情報を前記データ転送装置に送信し、

前記データ転送装置は、各データ要求端末装置からデータ要求があった際、それらのデータ要求に関して、前記送信されてきた不正情報又は正規情報を少なくとも利用して登録し、その登録結果に応じて、前記データ要求を行ったデータ要求端末装置に対して、その要求されたデータを転送するかどうかを決定するものであることを特徴とする請求項8記載の管理基準作成方法。

【請求項10】 前記管理装置が、前記不正情報の一部を前記データ転送装置に送信する場合、前記不正情報に基づいて送られているデータ要求端末装置に関する情報の内、そのデータ転送装置と接続関係にあるデータ要求端末装置に対応する情報を抽出し、送信することを特徴とする

請求項4又は9記載の管理基準作成方法。

【請求項11】 それぞれ固有の識別子を有する複数のデータ要求端末装置と、

それらデータ要求端末装置からデータ要求があった際、それらのデータ要求に関して、所定の記録基準に基づいた記録を行い、(1)その記録の結果に応じて、前記データ要求を行ったデータ要求端末装置に対して、その要求されたデータを転送するかどうかを決定し、又、

(2)次に、又はその記録の結果に応じて、そのデータ要求端末装置の前記識別子を含むデータ要求履歴情報を出力するデータ転送装置と、

前記出力された前記データ要求履歴情報を得て、所定の判定基準により、そのデータ要求履歴情報に含まれたデータ要求端末装置が正規なものであるかどうかを判定し、その判定結果に基づいて管理基準を作成、又は更新する管理装置と、を備えたことを特徴とする管理基準作成システム。

【請求項12】 請求項1〜10の何れか一つに記載の各ステップの全ステップの一部のステップをコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とする媒体。

【請求項13】 請求項11に記載の各手段の全ステップの一部の手段の機能をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とする媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、管理基準作成方法、管理基準作成システム、及び媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】従来より、衛星放送で送られてくるテレビ番組等を、専用の受信機により受信して、その受信機に接続されたVTR装置で記録したり、テレビで視聴したりすることが行われている。

【0003】この場合、放送されてくる映像・音声データの中には、記録が禁止されているものや、1回だけ記録可能とされている条件付きデータがある。従って、これらの条件が守られるためには、この条件を正しく認識して、正確に動作する装置をユーザ側が使用することが前提となる。

【0004】そこで、専用の受信機から、例えばVTR装置に対して、1回のみ記録可能なデータを転送する場合、まず、そのVTR装置が、上記の様な正規な装置であるかどうかを確認するための記録動作が行われるのが通常である。この記録動作が終了、上記条件を無視した動作を行う不正装置であると判定した場合には、データの転送を行わないものである。

【0005】以下、図12を参照しながら、従来の専用受信機と端末装置との構成と、その記録動作を中心に説明する。

【0006】図12は、従来の専用受信機と端末装置と

の接続状況及び構成を示すブロック図である。

【0007】図12に於て、アンテナ1010は、衛星からの放送電波を受信する手段であり、衛星放送受信機(以下、これを単に、STBと呼ぶ)1020は、受信した放送電波をAVデータに変換する手段である。データ伝送ライン1070は、STB1020と、以下に述べる各端末装置とを間に設けられたデータ伝送のためのバスラインである。又、端末装置として、VTR装置(A)1030、VTR装置(B)1040、記録装置(C)1050、更にTV装置(D)が、データ伝送ライン1070によりSTB1020と接続されている。

【0008】次に、図12を参照しながら、STB1020の内部構成について更に述べる。

【0009】即ち、受信手段1021は、アンテナ1010と直結し、受信したデータの復調を行い、その受信データに施されている放送用スクランブルを解除し、更に、多重化されている受信データを分離する手段である。暗号化手段1022は、予め備えた暗号化のためのワークキーWkにより、受信手段1021から出力されてきたAVデータを復調状態のまま暗号化する手段である。又、暗号化手段1022は、記録手段1023から得たサブキーを用いて、ワークキーWkを暗号化し、その暗号化したワークキーと、上記暗号化したAVデータの双方をデータ入出力手段1024を介して、端末装置へ出力するための手段である。尚、ここで、上記の様に暗号化されたワークキーをも端末装置へ送る必要があるのは、端末装置では、転送されてきたAVデータを復号化した上で、記録等を行うことを前提としているからである。記録手段1023は、AVデータの転送要求を受けてきた端末装置との間で、双方の装置が正規の装置であるかどうかを互いに確かめ合うため、所定の秘密鍵を用いて記録作業を行い、その結果として、記録相手に対応したサブキーを生成する手段である。又、記録手段1023は、あらゆる端末装置が有する固有の全ての秘密鍵(Sa、Sb、Sc、Sd、・・・、Sn、・・・)を、それらの識別番号と対応させて保有している。データ転送力手段1024は、デジタル・インタフェースとして知られているIEEE1394である。データ転送手段1024は、リアルタイム性の保証が必要となる映像や音声の様なデータの転送に適したアシンクロナス転送と、その必要のない記録用データやサウンド等の転送に適したアシンクロナス転送の2つの転送を行う手段である。

【0010】次に、VTR装置(A)1030の内部構成について、更に述べる。

【0011】図12に示すとおり、データ転送手段1031は、データ転送手段1024と同様の手段であり、暗号化されたワークキー及び暗号化されたAVデータを受け取る手段である。記録手段1032は、固有の秘密鍵Ssを予め有しており、記録作業の結果として、サブ

キー $K_{sa}$ を生成して、符号化手段1033へ出力する手段である。符号化手段1033は、データ転送手段1031から得た暗号化されたワークキー $K_w$ をサブキー $K_{sa}$ により復号化してワークキー $K_w$ を復元し、そのワークキー $K_w$ により、暗号化されたAVデータを復号化する手段である。記録・再生手段1034は、復号化されたAVデータを記録し、又、その記録データを再生する手段である。

【0012】尚、その他の端末装置である、VTR装置(B)1046、記録装置(D)1050、TV装置(C)1040も、記録・再生手段を除き、上記VTR装置(A)1030の構成と基本的に同じである。但し、上記装置が予め有する秘密情報は、上記各装置の製造でいえば、Sb、Sc、Sdである。従って、各装置と、STB1020との認証作業により生成されるサブキーは、上記の装置でいえば、 $K_{sb}$ 、 $K_{sc}$ 、 $K_{sd}$ である。

【0013】以上の構成において、次に、認証作業の内容を簡単に述べる。

【0014】例えば、VTR装置(A)1030からSTB1020に対し、AVデータの転送要求を行う場合、その実行に先立ち次のような認証作業が必要となる。

【0015】即ち、まず、VTR装置(A)1030の認証手段1032が、乱数A1、A2を発生させ、これを用いて秘密関数 $S_a$ により暗号化する。ここで、暗号化された乱数を $S_a$ (A1、A2)と記録する。認証手段1032は、 $S_a$ (A1、A2)と自己の識別番号ID $a$ とをデータ転送手段1031を介して、STB1020へ転送する(ステップ1001)。ここで、識別番号は、各端末装置固有の番号で予め与えられている。

【0016】STB1020では、認証手段1023がデータ転送手段1024を介して、 $S_a$ (A1、A2)と識別番号ID $a$ とを受け、その識別番号を照会して、それに対応する秘密関数 $S_a$ を、保有している複数の秘密関数の中から選択する(ステップ1002)。これにより、STB1020が、VTR装置(A)1030との間で認証に使用すべき秘密関数が特定される。

【0017】次に、STB1020の認証手段1023が、秘密関数 $S_a$ を用いて、上記受信した $S_a$ (A1、A2)を解読して、復元したA1、A2の内、後者の乱数A2を、暗号化せずにVTR装置(A)1030へ送る(ステップ1003)。

【0018】次に、VTR装置(A)1030の認証手段1032が、STB1020から送られてきたA2と、自らが、上記ステップ1001で発生させた乱数A2とを比較する。双方が一致すれば、STB1020が正規の装置であると判断出来る(ステップ1004)。

【0019】次に、STB1020側の認証手段1023が、乱数B1、B2を発生させ、これを秘密関数 $S_a$

により暗号化する。そして、 $S_a$ (B1、B2)をVTR装置(A)1030へ転送する(ステップ1005)。

【0020】VTR装置(A)1030では、認証手段1032が秘密関数 $S_a$ を用いて、上記受信した $S_a$ (B1、B2)を解読して、復元したB1、B2の内、後者の乱数B2を、暗号化せずにSTB1020へ送る(ステップ1006)。

【0021】次に、認証手段1023が、VTR装置(A)1030から送られてきたB2と、自らが、上記ステップ1005で発生させた乱数B2とを比較する。双方が一致すれば、VTR装置(A)1030が正規の装置であると判断出来る(ステップ1007)。

【0022】以上により、双方が共に正規の装置であることが互いに確認出来る。認証作業が完了し、VTR装置(A)1030へのAVデータの転送が許可される。

【0023】この認証作業の結果、4つの乱数A1、A2とB1、B2が、双方の装置の認証手段1023、1032に存在している。そこで、次に、双方の認証手段1023、1032がそれぞれ、乱数A1、B1を用いて上記サブキー $K_{sa}$ を生成する。尚、サブキーの生成に際し、乱数A2、B2を使用しないのは、これらは、暗号化せずに転送されたという経緯があるため、その様な経緯の無い乱数A1、B1を使用する方が、キーの安全性から見て、より優れているからである。

【0024】暗号化手段1022では、この様に生成されたサブキー $K_{sa}$ を用いて、ワークキー $K_w$ が暗号化され、又、AVデータはワークキー $K_w$ で暗号化される。そして、上記暗号化されたワークキー $K_w$ ( $K_{sw}$ )と、暗号化されたAVデータ $K_{av}$ (AV)の双方がデータ入出力手段1024を介して、VTR装置(A)1030へ出力される。

【0025】VTR装置(A)1030では、復号化手段1033が、認証手段1032から得たサブキー $K_{sa}$ を用いて暗号化ワークキー $K_{sw}$ ( $K_w$ )の復号をし、復号されたワークキー $K_w$ を用いて暗号化AVデータ $K_{av}$ (AV)の復号を行うものである。

【0026】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の様な認証方法では、不正者が、正規な装置の秘密関数 $S_a$ と識別番号ID $a$ とをそっくりそのまま複製して、上記と同じ認証方法を行える不正な装置を製造・販売し、その不正装置が使用された場合、上記認証方法では、その装置が不正な装置であることを検知することが出来ず、AVデータの転送を阻止することが出来なかった。

【0027】一般に、盗聴キャッチャカード等の第三者による不正使用では、そのキャンセルワードの持ち主に對して、直接的被害が顕著に発生する。そのため、不正使用を直ちに阻止することが可能である。これに對し、放送データの受信端末装置として、上記の様な不正

装置が存在していても、関係者に対する被害が表面化し難いという特徴性がある。例えば、コピー機上のデータを不正にコピーしても、著作権料等が未払いであるという具体的な被害が表面化することは希であり、仮に表面化したとしても、それまでにはかなりの時間が経過しており、被害は甚大になることも予想される。

【0028】この様に、従来の認証方法では、被害の明るみに出てからしか対応が求めないため、認証方法として不実効であるという課題を有している。

【0029】本発明は、この様な従来の方法の課題を考慮し、不正な装置の検出を発生に比べてより速実に行える管理基準作成方法、管理基準作成システム、及び媒体を提供することを目的とする。

【0030】

【課題を解決するための手段】請求項1記載の本発明は、それぞれ固有の識別子を有する各データ要求端末装置からデータ転送装置に対しデータ要求があった際、それらのデータ要求に関して、所定の認証基準に基づいた認証を行い、前記認証の結果に応じて、前記データ転送装置から、前記データ要求を行ったデータ要求端末装置に対して、その要求されたデータを転送するかどうかを決定し、常に、又は前記認証の結果に応じて、前記データ転送装置から管理装置に対して、そのデータ要求端末装置の前記識別子を含むデータ要求履歴情報を送り、前記管理装置は、前記送られてくるデータ要求履歴情報を利用して、所定の判定基準により、そのデータ要求履歴情報に含まれたデータ要求端末装置が正規なものであるかを判定し、その判定結果に基づいて管理基準を作成、又は更新する管理基準作成方法である。

【0031】請求項5記載の本発明は、それぞれ固有の識別子を有する各データ要求端末装置に接続されたデータ転送装置を複数又は複数管理する管理装置は、送られてくる、毎週に接続される予定の又は実際に接続された前記データ要求端末装置の識別子を含む履歴登録情報を利用して、所定の判定基準により、前記履歴登録情報に規定するデータ要求端末装置が正規なものであるかを判定し、その判定結果に基づいて管理基準を作成、又は更新する管理基準作成方法である。

【0032】請求項11記載の本発明は、それぞれ固有の識別子を有する複数のデータ要求端末装置と、それらデータ要求端末装置からデータ要求があった際、それらのデータ要求に関して、所定の認証基準に基づいた認証を行い、(1)その認証の結果に応じて、前記データ要求を行ったデータ要求端末装置に対して、その要求されたデータを転送するかどうかを決定し、又、(2)常に、又はその認証の出力に応じて、そのデータ要求端末装置の前記識別子を含むデータ要求履歴情報を出力するデータ転送装置と、前記出力された前記データ要求履歴情報を得て、所定の判定基準により、そのデータ要求履歴情報に含まれたデータ要求端末装置が正規なものであ

るかを判定し、その判定結果に基づいて管理基準を作成、又は更新する管理装置とを備えた管理基準作成システムである。

【0033】

【発明の実施の形態】以下に、本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。

【0034】(第1の実施の形態) 図1は、本発明の一実施の形態における管理基準作成システムの構成を示す構成図であり、以下に、図面を参照しながら、本実施の形態の管理基準作成システムの構成について述べる。

尚、本実施の形態では、図12で説明したものと、基本的に同じ構成のものには、同じ符号を付し、その詳細な説明は省略した。

【0035】図1に示す様に、管理装置110は、各所に存在する第1STB120、・・・、第nSTB130及び各端末装置を管理する装置である。又管理装置110は、各STBが認証作業において利用するための不正装置リストを作成し、配信する手段である。電話回線140は、管理装置110と各STB120、130との間のデータ伝送に利用する手段である。本実施の形態では、第1STB120は北海道のAさん宅に、又、第nSTBは沖縄のNさん宅に設けられているとする。

【0036】又、各STB120、130には、データ伝送ライン1070上で、端末装置がそれぞれ接続されている。即ち、図面に示す通り、第1STB120には、VTR装置1030、VTR装置1040、記録装置1050、及びTV装置1060が接続されており、又、第nSTB130には、VTR装置150、記録装置160、及びTV装置170が接続されている。ここで、VTR装置150が不正装置であるとする。この不正装置は、送信するライセンスキー及びEUI64として、正規のVTR装置1030のものをそっくりそのまま複製することにより不正に製造された装置であるものとする。

【0037】尚、これも、各端末装置は、図12にて説明した通り、データ転送手段1081としてE/E1094を備えている。又、本実施の形態では、これも端末装置は、それぞれE/E1094におけるEUI64を、各装置固有の番号、即ち、識別番号として予め備えている。ここで、EUI64は、64ビットの識別コードである。又、これも端末装置は、その識別番号に対応したライセンスキーを備えている。このライセンスキーは、正規の端末装置にのみ与えられる非公開の秘密鍵であるが、EUI64の識別番号は、データ転送等に際し、誰でも知り得るいわゆるID番号である。以下、EUI64の識別番号を単に、EUI64、又はID番号と呼ぶ。尚、各STB120、130についても、固有のEUI64が設けられている。これも識別番号は各装置に対して、一対一に対応しており、重複することはない。

【0038】次に、図2を参照しながら、STB120の内部構成について、更に詳細に述べる。

【0039】図2に示す通り、STB120は、図12で述べた記録手段1023の構成に加えて、データ要求履歴情報記録手段212、モデム213、CRL記録手段214、及びCRL格納手段215を備える。

【0040】記録手段211は、ライセンスキーと同じキーであるサービスキーを作成することが出来るサービスキー生成機能を備えている点と、記録において、後述する不正装置のリストを参照する点で、図12で述べた記録手段1023と相違する。このサービスキー生成機能は、端末装置から得られたEUI64（ID番号）から、サービスキーを生成する機能である。そのため、記録手段211は、端末装置のEUI64を予め記憶しておく必要がある。

【0041】データ要求履歴情報記録手段212は、端末装置から所定の放送番組のデータ転送要求があった場合、後述する記録作業を経て、要求データの転送が完了したもののについて、そのデータ要求に関する履歴情報を生成し、その履歴情報する手段である。このデータ要求履歴情報は、データ転送要求をした端末装置のEUI64と、その端末装置からのデータ要求の有った時刻を特定する時刻情報と、その端末装置の存在を特定する存在情報とから構成されている。尚、データ要求履歴情報記録手段212は、これらのEUI64情報・存在情報を記録手段211から得る。又、データ要求履歴情報記録手段212は、1ヶ月間の各端末装置からのこのような履歴情報を蓄積しておき、1ヶ月毎に、モデム213を介して、管理装置110へ送る手段である。

【0042】又、CRL記録手段214は、管理装置110から送られてくる不正装置を記載したリストデータをモデム213から得て、CRL格納手段215に記録・更新する手段である。CRL格納手段215は、不正装置のリストデータを格納するためのメモリ手段である。尚、本明細書では、不正装置のリストを、単にCRL（Certification Revocation List）と呼ぶ。又、請求項1記載の本発明の管理基準は、CRLに対応する。

【0043】次に、図3を参照しながら、管理装置110の内部構成について、更に詳細に述べる。

【0044】図3に示す通り、履歴情報記録手段113は、モデム111を介して、各STB120、130から1ヶ月毎に同時期に送られてくる各データ要求履歴情報を、送信元のSTBのEUI64と対応させて、一時的に記憶する手段である。不正装置決定手段113は、上記履歴情報記録手段112に記憶されている各STBからの1ヶ月分の全てのデータ要求履歴情報の中で、同一のEUI64が複数存在する場合、それら複数のEUI64に対応する時刻情報及び存在情報をそれぞれ比較して、不正の可能性のあるEUI64を有するデータ要求端末装置を決定する手段である。CRL作成手

段114は、不正装置決定手段113から1ヶ月毎に出力される上記決定結果を得て、不正装置のリストを作成し、出力する手段である。尚、CRL記録手段115は、CRL作成手段114からのリストデータを得て、既に記憶されているリストに対し、新たな不正装置の追加や、データの修正等を行い、全ての化域の端末装置に関する全CRLを記憶する手段である。個別CRL作成手段116は、各STBに対応した個別のCRLを作成し、モデム111を介して、対応するSTBに送信する手段である。個別のCRLは、STB毎にまとめられた不正装置のリストであり、不正装置が検出されていないSTBについては作成されない。

【0045】以上の構成において、次に、並に図4～図6（c）を参照しながら、本発明の形態の動作を述べ、同時に本発明の管理基準作成方法に係る一実施の形態についても説明する。尚、図4は、1997年1月1日から、同月31日までの、STB120におけるデータ要求履歴情報記録手段212の記録内容を説明する図であり、図5は、1997年1月1日から、同月31日までの、管理装置における履歴情報記録手段112の記録内容を説明する図である。

【0046】ここでは、1997年1月31日の時点では、STB120のCRL格納手段215のCRL（不正装置のリスト）には、不正装置はまだ記載されていない、即ち、空の状態であるとする。又、STB130のCRL格納手段のCRLについても、空の状態である。

【0047】又、ここでの説明は、先ず、（1）STBにおける、CRLを利用した認証動作について述べ、次に、（2）管理装置におけるCRLの作成及び、STBへのCRLの配信について述べ、最後に、（3）STBにおける、CRLの更新動作を述べる。

（1）STBにおける、CRLを利用した認証動作：ここでは、STB120が、後述手段1021により受信した放送番組のAVデータについて、例えば、正規の装置であるVTR装置1030からの転送要求を受けた場合、次のような認証動作を行う。尚、この転送要求は、図4、図5中に記載されている履歴情報の内、平成10年1月10日午前12時10分にあった要求に対応している。

【0048】ステップ1：先ず、STB120の記録手段211は、転送要求をしてきたVTR装置1030のEUI64（ここでは、11030番とする）をデータ転送手段1024から得る。

【0049】ステップ2：そして、記録手段211は、CRL格納手段215のCRLを参照して、そのEUI64と同じ番号が不正装置の番号としてCRLの中に登録されていないかどうかをチェックする。この時点では、上記の通り、CRLは空の状態であるため、そのEUI64は未登録であるとの判定結果が出て、本格的な認証作業に入る（ステップ3）。尚、このチェック段階



て、CRLに登録されているとの判定が出ると、その後の認証作業は行われず、要求のあったデータの転送も行わない。

【0050】ステップ3：認証手段211は、ステップ1で得たVTR装置1030のEUI64を用いて、サービスキー生成関数からサービスキーを生成する。この際にして生成されたサービスキーは、VTR装置1030が有するライセンスキーと同一の鍵である。尚、ライセンス及びサービスキーは、図12で述べた転送関数8aに対応する。

【0051】認証手段211は、この際にして生成したサービスキーを用いて、一方、VTR装置1030は、予め備えているライセンスキーを用いて、双方の間で、図12で既に説明したものと同様の認証作業を行う。即ち、双方の装置が、それぞれ乱数A1、B1を用いて、同一のサブキーK<sub>ss</sub>を生成する。

【0052】ステップ4：暗号化手段1022は、上記サブキーK<sub>ss</sub>を用いて、ワークキーKwを暗号化し、且つ、ワークキーBwを用いて、AVデータを暗号化し、それら双方の暗号化データ（K<sub>ss</sub>（Kw）、Kw（AV））をVTR装置1030へ転送する。

【0053】尚、この認証の過程で、例えば、端末装置から送られてきたEUI64が、その端末装置が有するライセンスキーと予め定められた対応関係を有していない、全くでたらめな番号であるとする、サービスキー生成関数により生成された鍵は、そのライセンスキーとは一致しなくなる。というのは、サービスキー生成関数は、上記予め定められた対応関係に基づいて、EUI64からサービスキーを生成するように構成されているからである。従って、この場合、双方の装置の有するキーが同一であることを前提とした上記認証は成立しなくなり、この場合、要求されたデータの転送は行われない。

【0054】ステップ5：データ要求履歴情報記憶手段212は、ステップ4にてデータ転送が完了したものに続いて、認証手段211から、その転送元であるVTR装置1030のEUI64として、11030番と、要求のあった時刻情報として、平成10年1月10日午前12時10分のそれぞれの情報を得て、データ要求履歴情報として記録する（図4参照）。ここで、図4の記録について説明する。即ち、図4において、端末装置のEUI64の欄401に記録された各番号としての、31060番、11040番、11030番、及び21050番は、前から順に、TV装置1050、VTR装置1040、VTR装置1030、そして記録装置1050のEUI64を示している。

【0055】ステップ6：各端末装置1030～1060からデータ転送要求が有る毎に、上記ステップ1～5を上記と同様に実行する。そして、データ要求履歴情報記憶手段212は、1ヶ月間に記録消滅された各履歴データ（図4参照）に、STB120のEUI64（ここ

では、90001番とする）及びその所在情報としての電話番号を添えたものをデータ要求履歴情報として（セザム313から電話回線140を介して、1ヶ月毎に管理装置110へ転送する。

（2）管理装置におけるCRLの作成及び、STBへのCRLの配信動作：ここでは、管理装置110の動作を述べる。

【0056】ステップ101：管理装置110の履歴情報記憶手段112には、各地のSTB120～130から1ヶ月毎に上述したデータ要求履歴情報がセザム313を介して転送されている。履歴情報記憶手段112は、これらの情報を履歴情報として保持する。

【0057】ステップ103：不正装置決定手段113は、履歴情報記憶手段112に保持された履歴情報を見て、その時刻情報により、データ内容を時間順に並べ替える（図5参照）。図5は、並べ替えられた履歴情報の内容を説明するための図である。

【0058】そして、端末装置のEUI64の欄501（図5参照）に示す端末装置のEUI64が同一のものがあれば、それらに対応する時刻情報及び所在情報をそれぞれ比較して、不正の可能性のあるEUI64に対応する端末装置を決定する。

【0059】即ち、図5に示す場合、番号511、512、513の付された各行に記録された端末装置のEUI64が、全て11050番である。そこで、これらが先ずチェックされる。番号511と512の付された行の時刻情報同士を比較するとそれぞれ異なる時刻における転送要求の履歴であり、双方の履歴に矛盾はないと判断できる。しかし、番号512と513を付した行に記録された2つの履歴は、同一のEUI64を有する装置は存在しないという矛盾と矛盾する状況が発生していることを示している。尚、図5のSTBのEUI64の欄504に記録された番号90002は、STB130のEUI64である。

【0060】即ち、不正装置決定手段113は、これら双方の時刻情報の欄502及び所在情報の欄503のデータを比較した際、一方は神岡、他方は北海道という地理的に遠く離れた場所から、10分違いで、同一のEUI64を有する装置により転送要求があったという事柄から見て、同一のEUI64を有する装置が、北海道のAさん宅と、神岡のNさん宅に存在すると判断する。そして、不正装置決定手段113は、これら双方の装置の双方ともが不正な装置であると見なし、その判定結果をCRL作成手段114へ送る。尚、神岡のNさん宅に設置されているVTR装置150が現実に不正な装置であるとしたが、この段階では、何れが真実に不正な装置であるのかということまでは、分からないので、とりあえず双方を不正と見なすものである。尚、何れが不正であるかの判定については、後述する。又、番号521、522を付した行に記録された履歴データを比較した第

異からは、同一のEUI64を有する装置は存在しないという前記と矛盾する状況は見あたらない。

【0061】ステップ103：CRL作成手段114は、不正装置決定手段113から得られた判定結果から、図6（a）に示す様なCRLを作成して、全CRL記憶手段115へ送る。この様な、CRLの作成動作は、毎月行われ、その度に、全CRL記憶手段115に記憶する。従って、全CRL記憶手段115は、CRL作成手段114から送られてくるリストにより、既に記憶しているCRLに追加、訂正などを加えて、次の期

【0062】ステップ104：個別CRL作成手段116は、CRL作成手段114で作成されたCRLにおけるSTBのEUI64の欄501を見て、そのCRLの内容をSTB毎に分類する。図6（b）、（c）は、それぞれ、STB130、STB120に配信するために作成された個別CPLである。個別CRL作成手段116は、これらの個別リストを対応するSTBへ、モデム111を介して配信する。

（3）STBにおける、CRLの更新動作：管理装置110から配信されてきた個別CRL（図6（c）参照）を得た、STB120は、次の様な動作を行う。

【0063】ステップ201：図8、CRL記録手段214は、モデム213から上記個別CRLを得て、それまで空の状態であったCRL格納手段215に記録する。これによりCRL格納手段215には、STB120に接続されているVTR装置1030（EUI64が11030番）が不正装置として登録される。従って、今後、このVTR装置1030からのデータ転送要求が有っても、上記ステップ2の段階で不正装置であることが判別するので、データ転送は行われな

【0064】（第2の実施の形態）図7、8は、本発明の一実施の形態における管理基幹作成システムを構成するSTB及び管理装置の構成を示す構成図であり、以下に、図面を参照しながら、本実施の形態の管理基幹作成システムの構成について述べる。尚、本実施の形態では、第1の実施の形態で説明したものと、基本的に同じ構成のものには、同じ符号を付し、その詳細な説明は省略した。又、本実施の形態のシステム全体の構成は、基本的に図1で述べたものと同じである。

【0065】本実施の形態と上記実施の形態の主な相違点は、端末装置についての不正・正規判定情報の作成のプロセスである。従って、ここでは、この相違点を中心に説明する。尚、請求項5に記載の本発明の管理基幹は、不正・正規判定情報に対応する。

【0066】図7に示すSTB120の構成において、図2で示した構成と相違する主な点は、新規登録装置検出手段711と、不正・正規情報格納手段712と、不正・正規情報記録手段713が、図2のデータ要求履歴情報格納手段212、CRL格納手段215と、CRL記録手段214の代わりに設けられていることである。更に、記録手段714は、第1の実施の形態で述べたものとは異なり、第1の実施の形態からのデータ転送要求に関する履歴情報を出力する構成にはなっていない。尚、その他の構成は、同じである。

【0067】新規接続装置検出手段711は、STB120のデータ伝送ライン1070に新たに接続された装置があった場合、それを検出し、そのEUI64を取得する手段である。取得したEUI64は、STB120のEUI64を添えて、モデム213から、管理装置110へ送られる。この動作は、新に接続された装置の管理装置への監視登録のための作業であり、同時に、その新規接続装置が不正でないかどうかを確認するための作業でもある。尚、この動作は、新規登録の際に行うものであるが、上記第1の実施の形態で述べたデータ転送要求の度にを行うものとは異なり、初回のみの動作である。

【0068】不正・正規情報記録手段713は、管理装置110から送られてくる情報を不正・正規情報格納手段712に格納する手段である。

【0069】次に、図8を参照しながら、管理装置110の構成を述べる。

【0070】図8に示すように、照会手段811は、STB120～120から送られてくる、新規登録情報としての、新設された端末装置のEUI64とその登録元のSTBのEUI64とを得て、それが不正であるかどうかを判定する手段である。新規登録装置一覧情報記録手段812は、照会手段811から得た新規登録装置のEUI64を記憶する手段である。

【0071】又、不正・正規判定情報作成手段813は、照会手段811による上記チェック結果から新規登録のあった装置について、不正であるか、あるいは正規であるかの判定情報を作成し、その何れかの情報をモデム111を介して、対応するSTBに送信する手段である。尚、不正・正規判定情報作成手段813は、重複登録となった場合、そのEUI64を有する双方の装置を不正装置と見なし、STB毎に対応する不正情報のリスト（図6（b）、（c）参照）を作成し、配信するものである。

【0072】以上の構成において、次に、主に図9（a）～図10（b）を参照しながら、本実施の形態の動作を述べ、同時に本発明の管理基幹作成方法に係る一実施の形態についても説明する。尚、説明の都合上、本実施の形態では、図1に示すVTR装置1040、記録装置1050、及びTV装置1060は、既にSTB1

20に接続されており、又、VTR装置150、記録装置150、及びTV装置170は、既にSTB130に接続されており、これらの端末装置については、以下に説明する新規態様も含んでいるものとする。又、VTR装置1030は、STB120に対して、新たに接続される装置であるとする。尚、VTR装置150は、上記実施の形態でも説明した通り、不正装置であるとする。ここでの説明は、先ず、(1) STBにおける、新規に接続される装置の検出動作について述べ、次に、(2) 管理装置における、新規登録及び不正・正規判定情報の作成等について、最後に、(3) STBにおける、不正・正規判定情報の更新及び、不正・正規判定情報を利用した認証動作について述べる。尚、これらの説明は、第1の実施の形態との相違点を中心に行う。

(1) STBにおける動作：上記の通り、STB120に対し、VTR装置1030が、新たに接続されたとする(図7参照)。

【0073】ステップ201：図7に示す新規接続装置検出手段711は、データ放送チャンネル070に接続されている全ての端末装置のEUI64を、定期的に読み出し、内蔵するメモリ(図示省略)に記録する。そして、既に記録されている端末装置のEUI64の最新の記録データと比較する。

【0074】VTR装置1030が新たに接続された状態では、上記EUI64の定期的な読み出し、及び上記比較動作により、EUI64が11030番の装置が、新規に接続されたことが検出される。

【0075】ステップ202：更に、新規接続装置検出手段711は、上記検出した新規登録の対象となる装置のEUI64(11030番)と、送信元のSTB120のEUI64(90120番)とを新規登録情報として、モジュール213を介して管理装置110へ送信する。

(2) 管理装置における動作：図9(a)は、VTR装置1030が登録される以前の、新規登録情報一覧情報記録手段812の記憶内容を説明するための図であり、図9(b)は、VTR装置1030が登録された後の図である。これらの図面を参照しながら、説明する。

【0076】ステップ301：図8に示す照会手段811は、STB120から送信されてきた新規登録情報を元に、新規登録情報一覧情報記録手段812の記憶内容(図9(a)参照)を調べ、その登録が、重複登録という状態を生じないかどうかをチェックする。新規登録情報に含まれているEUI64は11030番であり、これは、図9(a)に示す通り、既に登録済のもの(図9(a)中、符号901を付した)と重複する。従って、照会手段811は、重複した方々のEUI64について、不正であると判定し、出力する。

【0077】ステップ302：新規登録情報一覧情報記録手段812は、照会手段811から送られてくる新規登録情報の内容を登録(図中、符号902を付した)す

る。更に、上記判定結果から、重複した方々のEUI64について、備考欄903に、不正である旨の情報を記録する。尚、何れが本来に不正であるのかの判定については、後述する。

【0078】ステップ303：不正・正規判定情報作成手段813は、照会手段811から送られてくる判定結果から、図10(a)、(b)に示すような、不正・正規判定情報リストを作成する。これらのリストは、STB毎にまとめられている。図10(a)、(b)では、上記の通り、判定結果の欄161に、不正を示す情報が記録されている。但し、ステップ301における、照会手段811による新規登録情報の判定の結果、それが正規であると判定された場合、判定結果の欄161には、言うまでもなく正規を示す情報が記録される。

【0079】ステップ304：不正・正規判定情報作成手段803は、上記のようにして作成した判定結果の個別リストをモジュール111を介して、STB120とSTB130とに送信する。この送信は、上述した新規登録情報がSTBから送られてくる度に実行される。

【0080】(3) STBにおける動作：図11(a)は、不正・正規情報格納手段712に既に格納されている内容を示す図であり、図10(a)に示す判定結果の個別リストが送信される以前の状況を示している。又、図11(b)は、図10(a)に示す判定結果の個別リストの内容が格納された後の状況を示している。

【0081】図7に示す不正・正規情報記録手段713は、管理装置110から送信されてきた判定結果の個別リストをモジュール113から得て、それを図11(a)に示す記憶内容に対して追加する。図11(b)の上から第4行目(図中、符号1113を付した)に、上記個別リストの内容が追加されている。同図の判定結果の欄1111は、登録端末装置のEUI64の欄1112に示した装置が不正であるか正規であることを示している。

【0082】一方、STB130においても、上記と全く同様の動作が行われる。

【0083】次に、VTR装置1030から、STB120に対して、AVデータの転送要求があった場合について述べる。

【0084】この場合は、第1の実施の形態で述べたステップ1〜ステップ4で述べた認証動作において、上記ステップ2の内容のみが異なるので、その相違点のみ述べる。

【0085】即ち、上記ステップ1と同様の動作の後、認証手段714は、不正・正規情報格納手段712を参照して、転送要求を出した端末装置のEUI64が正規であるか不正であるかをチェックする。図11(b)に示す通り、符号1113を付した行に記録された情報によると、上記転送要求を出したEUI64が11030番の装置は、不正であることが示されている。従って、認証手段714は、その後の認証動作は行わず、要

束のあったデータの転送も行わない。

【0086】尚、チェックの結果、正常である場合、上記ステップ3〜4で述べた内容と同様の動作を行う。

【0087】又、転送要求の有った装置のEUI64が、不正・正規情報識別手段712に登録された場合、認証手段714は、新規接続装置検出手段711によりして、その要求元の装置の新規接続情報を管理装置110へ送るように指示する。これにより、不正装置による装置の拡大が防止出来る。

【0088】ところで、上述した通り、双方の装置が不正であると判定された場合、その何れが本局に不正であるのかの判定について述べる。

【0089】この場合、STBにより不正であると見なされて、要求したデータを転送してもらえなかった使用家は、その不正判定を受けた装置の側へをばらすため、管理装置110を所有する管理センターに、調査依頼することが可能である。調査依頼を受けた管理センターは、その装置の真偽を調査して、不正な方法により製造又は改造されたものでないかどうかを確実にチェックする。そして、正規であると判明すれば、管理装置に記録されているデータを修正し、その修正結果を該当するSTBへ転送する。これにより、正規であると判明した装置に対しては、転送要求に応ずることとなる。

【0090】又、以上述べた実施の形態の何れか一つに記録の各ステップ（又は手段）の全部又は一部のステップ（手段）をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録した磁気記録媒体や光記録媒体などを作成し、これを利用して上記と同様の動作を実行させることも出来る。この場合も上記と同様の効果を奏する。

【0091】尚、上記実施の形態では、端末装置から有った全てのデータ転送要求を対象として、データ要求履歴情報記録手段812に登録する場合について述べたが、これに限らず例えば、重要なデータの転送要求のみを対象として、記録する場合でも良い。ここで、重要なデータとしては、例えば、記録したら保存するといったペーパレック（P&EC）やペーパービュー（PPV）の様なデータである。従って、例えば、チャンネル毎にお金を支払うものや、無料のチャンネルの番組データなどは、対象外としても良い。

【0092】又、上記第2の実施の形態では、端末装置が新規接続されたことを自動的に検出する場合について述べたが、これに限らず例えば、新規に購入した装置に接続はがきを発行しておき、使用者が、そのはがきを管理装置を所有する管理センターに送る構成としても良い。

【0093】又、上記実施の形態では、CRLや不正・正規情報のSTBへの送信を電話回線を用いて行う場合について述べたが、これに限らず例えば、放送によって送っても良い。

【0094】又、上記第2の実施の形態では、STB側

から送られてきた新規接続情報と、既に送られてきた新規接続情報の重複データとを比較して、重複が無いかどうかをチェックする場合について述べたが、これに限らず例えば、装置を製造した各社から送られてくる生産情報に記録された、生産時の正規装置のEUI64の一覧データを保持したメモリを備え、上記比較の際、そのメモリの内容との比較も行う構成でも良い。新規登録情報に含まれたEUI64が全くでたものである場合でも、上記メモリの内容と比較することにより、少なくとも生産時の正規装置のEUI64とも一致しない様な番号であれば、たとえ新規登録装置一覧情報記録手段812に記録されておらず、登録しない状況であったとしても、不正であると判定出来る。不正防止の効果がより向上する。

【0095】又、上記実施の形態では、本局的な認証動作を行う場合について述べたが、これに限らず例えば、認証内容として、CRLを参照するのみ、あるいは、不正・正規情報を参照するのみでもかまわない。

【0096】又、上記実施の形態の各手段の処理動作は、コンピュータを用いてプログラムの働きにより、ソフトウェア的に実現してもよいし、あるいは、上記処理動作をコンピュータを使用せずに特有の回路構成により、ハード的に実現してもよい。

【0097】又、本願発明のデータ転送装置は、上記実施の形態では、STBであり、そのSTBは、新規に登録されたデータ要求端末装置のSTBとの接続を締結した際、そのデータ要求装置の新規登録情報を管理装置に送信する場合について説明したが、これに限らず例えば、新規接続装置検出手段711は、VTR装置1030から新たに認証を要求された際に、そのVTR装置1030のEUI64を再て、既に新規登録を確認して記録されている端末装置のEUI64と比較して、同一のものがなければ、そのVTR装置1030が、新規に登録されたものとして検出する構成でもよい。

【0098】又、上記実施の形態では、認証の結果、正規な装置であることが確認できた場合に、データ転送装置（STB）から管理装置に対して、そのデータ要求端末装置の識別子（EUI64）を含むデータ要求履歴情報を送るという例を説明したが、これに限らず例えば、認証の結果に関わらず、管理装置に対して、そのデータ要求履歴情報を送る構成でもよい。この場合、認証の結果で、不正な装置であると判明した場合に、その真も履歴情報と共に送ればよい。

【0099】又、上記実施の形態では、STBが認証動作の中で、本願発明の管理装置（CRL又は、不正・正規判定情報）を利用する場合について述べたが、これに限らず例えば、STBとしては、その認証動作において、上記CRLや不正・正規判定情報を使用しない構成でも良い。

【0100】

【発明の効果】以上述べたところから明らかなように本発明は、不正な装置の検出を効率に比べてより確実に行えるという長所を有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態における管理装置構成システムの構成を示す構成図

【図2】同実施の形態におけるSTBの内部構成を示す構成図

【図3】同実施の形態における管理装置の内部構成を示す構成図

【図4】同実施の形態におけるSTBのデータ要求履歴情報記憶手段の記憶内容を説明する図

【図5】同実施の形態における管理装置の履歴情報記憶手段の記憶内容を説明する図

【図6】(a)：同実施の形態におけるCRL作成手段により作成されたCRLを説明する図

(b)～(c)：同実施の形態における個別CRL作成手段により作成された個別CRLを説明する図

【図7】別の実施の形態におけるSTBの内部構成を示す構成図

【図8】同実施の形態における管理装置の内部構成を示す構成図

【図9】(a)：同実施の形態におけるVTR装置が登録される以前の、新規登録装置一覧情報記憶手段の記憶

内容を説明するための図

(b)：同実施の形態におけるVTR装置が登録された後の、新規登録装置一覧情報記憶手段の記憶内容を説明するための図

【図10】(a)～(b)：不正・正規判定情報作成手段により作成された、不正・正規判定情報の個別リストを説明する図

【図11】(a)：図10(a)に示す判定結果の個別リストが送信される以前の、不正・正規情報格納手段における格納内容を示す図

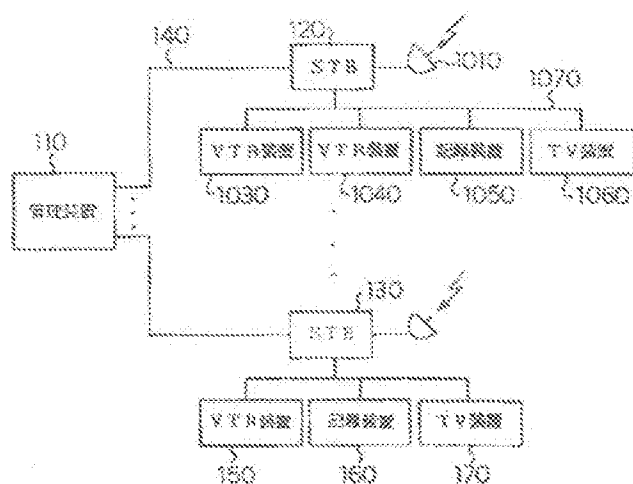
(b)：図10(a)に示す判定結果の個別リストが送信された後の、不正・正規情報格納手段における格納内容を示す図

【図12】従来の専用受信機と端末装置との接続状況及び構成を示すブロック図

【符号の説明】

110	管理装置
120	第1STB
130	第2STB
140、150、160、170	VTR装置
180、190	記録装置
200、210	TV装置
220	アンテナ

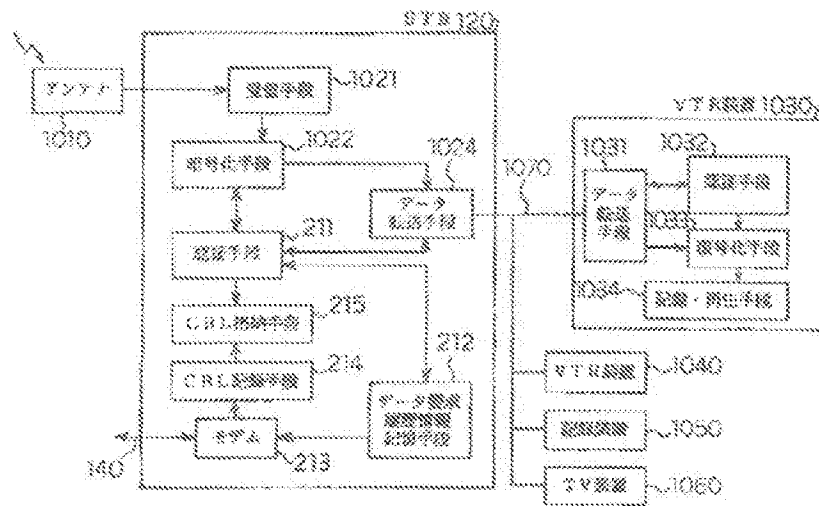
【図1】



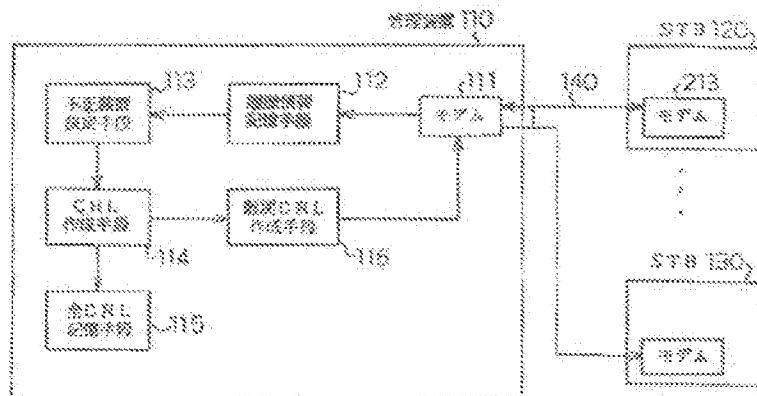
【図4】

番号装置のID164	履歴情報
31000	1998年1月 1日 12:00
31000	1998年1月 1日 15:00
...	...
11030	1998年1月10日 12:10
...	...
11080	1998年1月30日 7:00
21080	1998年1月31日 23:00

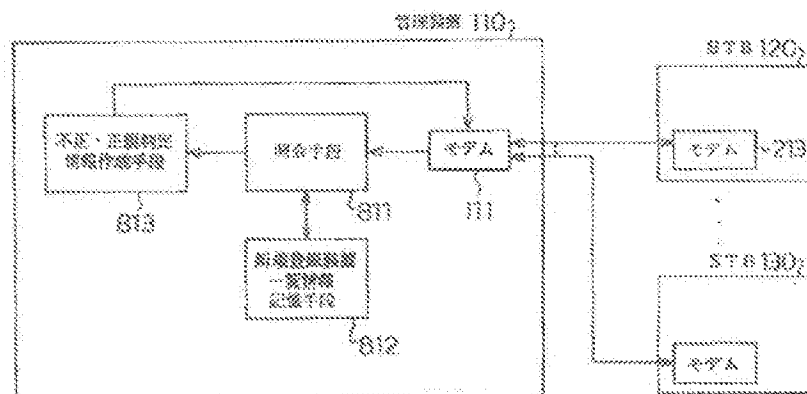
**www.elsevier.com/locate/jmb**



1868



1088



【図5】

	501	502	503	504
	請求項のEUI64	時刻情報	時刻情報	STPのEUI64
501	11030	1998年1月1日11:00	時刻のNさん等の電話番号	90130
	31080	1998年1月1日12:00	時刻のAさん等の電話番号	90120
521	11040	1998年1月1日15:00	時刻のAさん等の電話番号	90130
	⋮	⋮	⋮	⋮
512	11030	1998年1月10日12:00	時刻のNさん等の電話番号	90130
513	11030	1998年1月10日12:10	時刻のAさん等の電話番号	90120
	⋮	⋮	⋮	⋮
	20160	1998年1月30日10:00	時刻のNさん等の電話番号	90130
522	11040	1998年1月30日 7:00	時刻のAさん等の電話番号	90120
	21080	1998年1月31日03:00	時刻のAさん等の電話番号	90120

【図6】

(a)

請求項のEUI64	STPのEUI64
11030	90130
11030	90120

(b)

請求項のEUI64	STPのEUI64
11030	90130

(c)

請求項のEUI64	STPのEUI64
11030	90120

【図7】

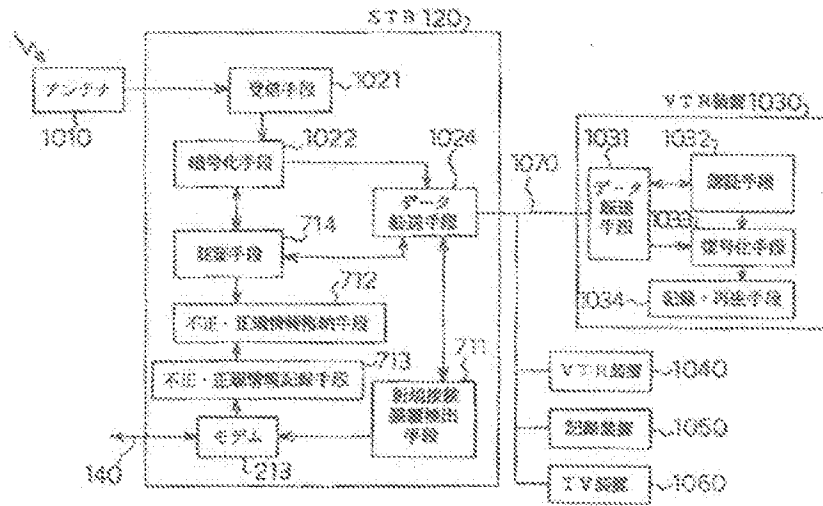
(a)

請求項のEUI64	STPのEUI64	備考
11030	90130	
31080	90120	
11040	90120	
21080	90120	
20160	90130	
30170	90130	

(b)

請求項のEUI64	STPのEUI64	備考
11030	90130	不正
31080	90120	
11040	90120	
21080	90120	
20160	90130	
30170	90130	
11080	90120	不正

【図7】



【図10】

(a)

登録番号の EUI64	STBの EUI64	1021
11080	80130	不正

(b)

登録番号の EUI64	STBの EUI64	特記結果
11080	80120	不正

【図11】

(a)

登録番号の EUI64	特記結果
31080	正常
11040	正常
31080	正常

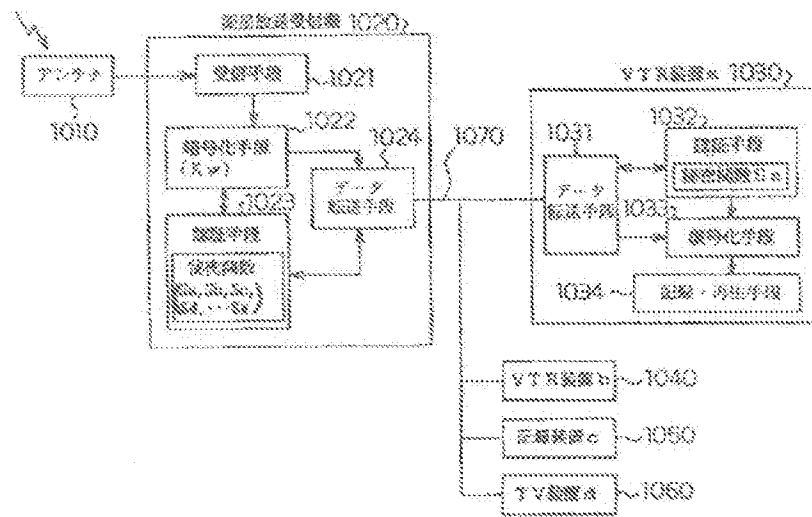
(b)

1112	1111
登録番号の EUI64	特記結果
31080	正常
11040	正常
21080	正常
11080	不正

1113



【図12】



フロントページの続き

(72)発明者 佐藤 昌一

大阪府門真市大字門真1008番地 松下電器

産業株式会社内





---

## DETAILED DESCRIPTION

---

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention] This invention relates to a criteria-of-control preparation method, a criteria-of-control preparing system, and a medium.

[0002]

[Description of the Prior Art] A receiver for exclusive use receiving, and recording the TV program etc. which are sent by satellite broadcasting with the VTR devices connected to the receiver, or viewing and listening to them on television conventionally, is performed.

[0003] In this case, what record is forbidden, and the conditional data whose record is enabled only once are in the image and voice data broadcast. Therefore, in order to keep these conditions, it will be the requisite that recognize this condition correctly and the user side uses the device which operates regularly.

[0004] Then, when transmitting data recordable once from a receiver for exclusive use, for example to VTR devices, usually authentication operation for checking first whether the VTR devices are the above regular devices is performed. Data is not transmitted when it judges with it being an inaccurate device which performs operation which disregarded the above-mentioned conditions as a result of this authentication operation.

[0005] Hereafter, it is explained as the composition of the conventional exclusive receiver and a terminal unit focusing on the authentication operation, referring to drawing 12.

[0006] Drawing 12 is a block diagram showing the conventional junction state and composition of an exclusive receiver and a terminal unit.

[0007] As shown in the figure, the antenna 1010 is a means to receive the broadcasting electric-wave from a satellite.

The satellite broadcasting receiver (this is only hereafter called STB) 1020 is a means to change the broadcasting electric-wave which received into AV information.

The data-communications line 1070 is a bus line for the data communications in which STB 1020 and each terminal unit described below were formed in between. moreover -- a terminal unit -- \*\*\*\*\* -- VTR devices -- (-- A --) -- 1030 -- VTR devices -- (-- B --) -- 1040 -- a recorder -- (-- C --) -- 1050 -- furthermore -- TV -- a device -- (-- D --) -- data communications -- a line -- 1070 -- STB -- 1020 -- connecting -- having -- \*\*\*\*\*,

[0008] Next, the internal configuration of STB 1020 is described further, referring to the figure.

[0009] That is, the reception means 1021 is a means to link directly with the antenna 1010, to restore to the received data, to cancel the scramble for broadcast given to the received data, and to separate the multiplexed received data further. The encoding means 1022 is a means to encipher the AV information outputted from the reception means 1021 by the work key Kw for the encryption which it had beforehand with a compression state. The encoding means 1022 is a means for enciphering the work key Kw using the sub key obtained from the authentication means 1023, and outputting the enciphered work key and the both sides of the AV information which enciphered [ above-mentioned ] to a terminal unit via the data input/output means 1024. It is because it is premised on recording that it is necessary to also send here the work key enciphered as mentioned above to a terminal unit after decrypting the transmitted AV information in a terminal unit. The authentication means 1023 is a means to perform authentication work using a predetermined secret function, and to generate the sub key corresponding to an attestation partner as the result in order to confirm mutually whether each other's both devices are regular devices between

the terminal units which have carried out the transfer request of AV information. The authentication means 1023 makes all the peculiar secret functions (Sa, Sb, Sc, Sd, ..., Sn, ...) which all terminal units have correspond with those identification numbers, and holds them. The data transfer force means 1024 is IEEE1394 known as a digital interface. The data transfer means 1024 is a means to perform two transmission, isochronous transfer suitable for a data transfer like the image for which a real time nature guarantee is needed, or a sound, and asynchronous transfer suitable for transmission of data for attestation, a command, etc. without the necessity.

[0010]Next, the internal configuration of VTR devices (A) 1030 is described further.

[0011]The data transfer means 1031 is the same means as the data transfer means 1024 as shown in the figure.

It is a means to receive the enciphered work key and the enciphered AV information.

The authentication means 1032 has the peculiar secret function Sa beforehand.

It is a means to generate the sub key Ksa and to output to the decoding means 1033 as a result of authentication work.

The decoding means 1033 is a means to decrypt the enciphered work key which was obtained from the data transfer means 1031 by the sub key Ksa, and to decrypt the AV information which restored the work key Kw and was enciphered by the work key Kw. The record reproduction means 1034 is a means to record the decrypted AV information and to reproduce the record data.

[0012]In addition -- others -- a terminal unit -- it is -- VTR devices -- (-- B --) -- 1040 -- a recorder -- (-- D --) -- 1050 -- TV -- a device -- (-- D --) -- 1060 -- a record reproduction means -- removing -- the above -- VTR devices -- (-- A --) -- 1030 -- composition -- fundamental -- it is the same. However, the secret functions which each authentication means has beforehand will be Sb, Sc, and Sd, if it says in order of each above-mentioned device. Therefore, the sub keys generated by the authentication work of each device and STB1020 will be Ksb, Ksc, and Ksd, if it says in above order.

[0013]The contents of authentication work are described [ in / next / the above composition ] briefly.

[0014]For example, when performing the transfer request of AV information from VTR devices (A) 1030 to STB1020, in advance of the execution, the following authentication work is needed.

[0015]That is, first, the authentication means 1032 of VTR devices (A) 1030 generates the random number A1 and A2, and enciphers this with the secret function Sa. Here, the enciphered random number is indicated to be Sa (A1, A2). The authentication means 1032 transmits Sa (A1, A2) and the self identification number IDa to STB1020 via the data transfer means 1031 (Step 1001). Here, the identification number is beforehand given by the number peculiar to each terminal unit.

[0016]In STB1020, via the data transfer means 1024, the authentication means 1023 obtains Sa (A1, A2) and the identification number IDa, recognizes the identification number, and chooses the secret function Sa corresponding to it from two or more held secret functions (Step 1002). Thereby, the secret function which STB1020 should use for attestation between VTR devices (A) 1030 is specified.

[0017]Next, Sa (A1, A2) which the authentication means 1023 of STB1020 received [ above-mentioned ] using the secret function Sa is decoded, and the latter random number A2 is sent to VTR devices (A) 1030 among A1 restored and A2, without enciphering (Step 1003).

[0018]Next, the authentication means 1032 of VTR devices (A) 1030 compares A2 sent from STB1020 with the random number A2 which oneself generated at the above-mentioned step 1001. If both sides are in agreement, STB1020 can judge that it is a regular device (Step 1004).

[0019]Next, the authentication means 1023 by the side of STB1020 generates the random number B1 and B-2, and enciphers this with the secret function Sa. And Sa (B1, B-2) is transmitted to VTR devices (A) 1030 (Step 1005).

[0020]In VTR devices (A) 1030, Sa (B1, B-2) which the authentication means 1032 received [ above-

mentioned ] using the secret function Sa is decoded, and latter random number B-2 is sent to STB1020 among B1 and B-2s which were restored, without enciphering (Step 1006).

[0021]Next, the authentication means 1023 compares B-2 sent from VTR devices (A) 1030 with random number B-2 which oneself generated at the above-mentioned step 1005. If both sides are in agreement, it can be judged that VTR devices (A) 1030 are regular devices (Step 1007).

[0022]By the above, that both both sides are regular devices can check mutually, it comes, authentication work is completed, and transmission of the AV information to VTR devices (A) 1030 is permitted.

[0023]The four random numbers A1, A2, and B1 and B-2 exist in the authentication means 1023-1032 of both devices as a result of this authentication work. Then, next, both authentication means 1023-1032 generate the above-mentioned sub key Ksa using the random number A1 and B1, respectively. Since not using the random number A2 and B-2 has the circumstances where these were transmitted without enciphering, when generating a sub key, those who use the random number A1 without such the circumstances and B1 are because it sees from the safety of a key and excels more.

[0024]In the encoding means 1022, using the sub key Ksa generated by carrying out in this way, the work key Kw is enciphered and AV information is enciphered by the work key Kw. And the both sides of AV information Kw (AV) enciphered as the work key Ksa (Kw) enciphered [ above-mentioned ] are outputted to VTR devices (A) 1030 via the data input/output means 1024.

[0025]In VTR devices (A) 1030, the decoding means 1033 decodes the encryption work key Ksa (Kw) using the sub key Ksa obtained from the authentication means 1032, and decodes encryption AV information Kw (AV) using the decoded work key Kw.

[0026]

[Problem(s) to be Solved by the Invention]However, in the above authentication methods, an inaccurate person copies secret function Sn and the identification number IDn of a regular device as it is just as it is. When the inaccurate device which can perform the same authentication method as the above was manufactured and sold and the inaccurate device was used, in the above-mentioned authentication method, it has not detected that the device is an inaccurate device, and transmission of AV information was not able to be prevented.

[0027]Generally, in the unauthorized use by the 3rd person, such as a theft ATM card, direct damage occurs notably to the owner of the ATM card. Therefore, it is possible to prevent an unauthorized use promptly. On the other hand, as a receiving terminal device of broadcast data, even if the above inaccurate devices exist, there is peculiarity that damage to authorized personnel cannot surface easily. For example, even if it copies the data of copy prohibition unjustly, and it is rare that the concrete damage in which a royalty etc. are arrears surfaces and it surfaces, time most by it will have passed and it will also be expected that damage becomes serious.

[0028]Thus, in the conventional authentication method, since deer correspondence was not able to be performed after damage comes to light, it had the technical problem that it was imperfect as an authentication method.

[0029]An object of this invention is to provide the criteria-of-control preparation method, criteria-of-control preparing system, and medium which can ensure detection of an inaccurate device compared with the former in consideration of the technical problem of such a conventional method.

[0030]

[Means for Solving the Problem]When this invention according to claim 1 has a data request to a data transfer unit from each data request terminal unit which has a respectively peculiar identifier, about those data requests, As opposed to a data request terminal unit which performed attestation based on a predetermined attestation standard, and performed said data request from said data transfer unit according to a result of said attestation, Determine whether transmit the demanded data and a controlling device is

received from said data transfer unit according to a result of a usual state or said attestation, Send data request history information containing said identifier of the data request terminal unit, and said controlling device, It is a criteria-of-control preparation method which judges whether a data request terminal unit contained in the data request history information is regular, is based on the decision result, and creates or updates criteria of control by a predetermined judging standard using said data request history information sent.

[0031] This invention according to claim 5 a data transfer unit connected to each data request terminal unit which has a respectively peculiar identifier the singular number or a controlling device to manage [ two or more ], An identifier of a schedule connected newly or said data request terminal unit connected newly sent using new registration information to include by a predetermined judging standard. It is a criteria-of-control preparation method which judges whether a data request terminal unit corresponding to said new registration information is regular, is based on the decision result, and creates or updates criteria of control.

[0032] A criteria-of-control preparing system this invention according to claim 11 is characterized by that comprises the following.

Two or more data request terminal units which have a respectively peculiar identifier.

When a data request occurs from these data request terminal unit, about those data requests, performing attestation based on a predetermined attestation standard -- (1) -- to a data request terminal unit which performed said data request according to a result of the attestation, A data transfer unit which outputs data request history information which determines whether transmit the demanded data and contains said identifier of the data request terminal unit according to a result of (2) usual state or its attestation.

A controlling device which acquires said said outputted data request history information, judges whether a data request terminal unit contained in the data request history information by predetermined judging standard is regular, is based on the decision result, and creates or updates criteria of control.

[0033]

[Embodiment of the Invention] Below, an embodiment of the invention is described with reference to drawings.

[0034] (A 1st embodiment) Drawing 1 is a lineblock diagram showing the composition of the criteria-of-control preparing system in the 1 embodiment of this invention, and it describes the composition of the criteria-of-control preparing system of this embodiment, referring to the figure below. In this embodiment, the same numerals were given to what was explained by drawing 12, and the thing of the fundamentally same composition, and the detailed explanation was omitted.

[0035] As shown in drawing 1, the controlling device 110 is a device which manages the 1STB120 which exists in every place, ..., the nSTB130, and each terminal unit. The controlling device 110 is a means to create and distribute the inaccurate device list of [ for each STB to use in authentication work ]. The telephone line 140 is a means to use for the data communications between the controlling device 110 and each STB120,130. this embodiment -- 1st STB120 -- A Mr. house in Hokkaido -- the -- nSTB assumes that it is provided in N Mr. house in Okinawa.

[0036] The terminal unit is connected to each STB120,130 on the data-communications line 1070, respectively. That is, VTR devices 1030, VTR devices 1040, the recorder 1050, and the TV device 1060 are connected to the 1STB120, and VTR devices 150, the recorder 160, and the TV device 170 are connected to the nSTB130 as shown in the figure. Here, suppose that VTR devices 150 are inaccurate devices. This inaccurate device shall be a device manufactured by injustice by copying the thing of regular VTR devices 1030 as it is just as it is as the license key mentioned later and EUI64.

[0037] These each terminal unit is provided with IEEE1394 as the data transfer means 1031 as drawing 12

explained it. In this embodiment, these terminal units are beforehand provided with EUI64 in IEEE1394 as a number peculiar to each device, i.e., an identification number, respectively. Here, EUI64 is a 64-bit identification code. These terminal units are provided with the license key corresponding to the identification number. Although this license key is a secret key given only to a regular terminal unit, the identification number of EUI64 is what is called an ID number that can be known also by whom on the occasion of data transfer etc. Hereafter, the identification number of EUI64 is only called EUI64 or an ID number. Peculiar EUI64 is provided also about each STB120,130. To each device, these identification numbers support the couple 1 and do not overlap.

[0038]Next, the internal configuration of STB120 is described in detail, referring to drawing 2.

[0039]In addition to the composition of the authentication means 1023 described by drawing 12, STB120 is provided with the data request history information storage means 212, the modem 213, the CRL recording device 214, and the CRL storing means 215 as shown in drawing 2.

[0040]The authentication means 211 are a point provided with the service key formation function which can make the service key which is the same key as a license key, and a point which takes into consideration the list of the inaccurate device mentioned later in attestation, and are different from the authentication means 1023 described by drawing 12. This service key formation function is a function which generates a service key from EUI64 (ID number) obtained from the terminal unit. Therefore, the authentication means 211 does not need to memorize EUI64 of a terminal unit beforehand.

[0041]The data request history information storage means 212 is a means to generate the hysteresis information about the data request, and to memorize through the authentication work mentioned later each time about what transmission of requested data completed, when the data transfer request of a predetermined program occurs from a terminal unit. This data request history information comprises EUI64 of the terminal unit which carried out the data transfer request, time information which specifies time with the data request from that terminal unit, and location information which specifies the whereabouts of that terminal unit. The data request history information storage means 212 acquires these EUI(s) information - location information from the authentication means 211. The data request history information storage means 212 accumulates such hysteresis information from each terminal unit of one-month Hazama, and is a means sent to the controlling device 110 via the modem 213 for every month.

[0042]The CRL recording device 214 is a means which obtains the list data for which the inaccurate device sent from the controlling device 110 was indicated from the modem 213, and is recorded and updated at the CRL storing means 215. The CRL storing means 215 is a memory means for storing the list data of an inaccurate device. In this specification, the list of an inaccurate device is only called CRL (Certification Revocation List). The criteria of control of this invention according to claim 1 correspond to CRL.

[0043]Next, the internal configuration of the controlling device 110 is described in detail, referring to drawing 3.

[0044]The history information storage means 112 is a means to make each data request history information transmitted for every month from each STB120,130 at the period correspond with EUI64 of STB of a transmitting agency, and to memorize it temporarily via the modem 111 as shown in drawing 3. The unjust device determining means 113 in all the data request history information for one month from each STB memorized by the above-mentioned history information storage means 112, When two or more EUI64 [ same ] exist, it is a means to determine the data request terminal unit which compares the time information and location information corresponding to EUI64 of these plurality, respectively, and has EUI64 with an unjust possibility. The CRL preparing means 114 is a means to obtain the above-mentioned decision results outputted for every month from the unjust device determining means 113, to create the list of an inaccurate device, and to output. All the CRL memory measures 115 are means to obtain the list data



from the CRL preparing means 114, to make addition of a new inaccurate device, correction of data, etc. to the already accumulated list, and to memorize all the CRL(s) about the terminal unit of all the areas. The individual CRL preparing means 116 is a means to transmit to STB which creates individual CRL corresponding to each STB, and corresponds via the modem 111. Individual CRL is a list of the inaccurate device packed for every STB, and is not created about STB from which the inaccurate device is not detected.

[0045]Mainly referring to drawing 4 - drawing 6 (c), operation of this embodiment is described and the 1 embodiment which starts the criteria-of-control preparation method of this invention simultaneously is also described [ in / next / the above composition ]. Drawing 4 is a figure to explain the memory content of the data request history information storage means 212 in STB120 from January 1, 1997 to the 31st of the same month, and drawing 5, It is a figure explaining the memory content of the history information storage means 112 in the controlling devices from January 1, 1997 to the 31st of the same month.

[0046]Here, as of January 31, 1997, to CRL (list of an inaccurate device) of the CRL storing means 215 of STB120, the inaccurate device is not yet indicated, i.e., it presupposes at it that it is in an empty situation. It is sky condition also about CRL of the CRL storing means of STB130.

[0047]First, explanation here describes the authentication operation using CRL in (1) STB, next describes creation of CRL in (2) controlling devices, and distribution of CRL to STB, and states the updating operation of CRL in (3) STB to the last.

(1) Authentication operation using CRL in STB : here, when STB120 receives the transfer request from VTR devices 1030 which are regular devices about the AV information of the program which received by the reception means 1021, for example, perform the following authentication operation. This transfer request satisfies the demand which suited at 12:10 a.m. on January 10, Heisei 10 in the hysteresis information indicated in drawing 4 and drawing 5.

[0048]Step 1: The authentication means 211 of STB120 obtains first EUI64 (here, they may be No. 11030) of VTR devices 1030 which have carried out the transfer request from the data transfer means 1024.

[0049]Step 2: and the authentication means 211 confirm whether the same number as the EUI64 is registered in CRL as a number of an inaccurate device with reference to CRL of the CRL storing means 215. At this time, since CRL is sky condition as above-mentioned, the decision result of being unregistered comes out and that EUI64 goes into full-scale authentication work (Step 3). If a judgment that it registers with CRL comes out in this check stage, subsequent authentication work will not be performed and a data transfer with a demand will not be performed, either.

[0050]Step 3: The authentication means 211 generates a service key from a service key formation function using EUI64 of VTR devices 1030 obtained at Step 1. Thus, the generated service key is the same key as the license key which VTR devices 1030 have. A license and a service key correspond to the secret function Sa described by drawing 12.

[0051]On the other hand, VTR devices 1030 perform the same authentication work as what was already explained by drawing 12 by both Hazama using the license key which it has beforehand using the service key which carried out the authentication means 211 in this way, and was generated. That is, both devices generate the same sub key Ksa using the random number A1 and B1, respectively.

[0052]Step 4: The encoding means 1022 enciphers the work key Kw using the above-mentioned sub key Ksa, and enciphers AV information using the work key Kw, and transmits the encryption data (Ksa (Kw), Kw (AV)) of these both sides to VTR devices 1030.

[0053]Supposing it is a process of this attestation and EUI64 sent from the terminal unit is a completely random number which does not have the correspondence relation beforehand determined as the license key which that terminal unit has, for example, The key generated by the service key formation function

stops being in agreement with the license key, because, a service key formation function -- the account of the upper -- it is because it is constituted based on the correspondence relation defined beforehand so that a service key may be generated from EUI64. Therefore, the data transfer which the above-mentioned attestation on condition of the key which both devices have in this case being the same stops having materialized, and was demanded in this case is not performed.

[0054]Step 5 : the data request history information storage means 212, From the authentication means 211 as EUI64 of VTR devices 1030 which are the destination about what data transfer completed at Step 4, As No. 11030 and time information with a demand, each information at 12:10 a.m. on January 10, Heisei 10 is acquired, and it records as data request history information (refer to drawing 4). Here, the statement of drawing 4 is explained. Namely, No. 31060 as each number written in the column 401 of EUI64 of a terminal unit in the figure, No. 11040, No. 11030, and No. 21050, Sequentially from before, EUI64 of the TV device 1060, VTR devices 1040, VTR devices 1030, and the recorder 1050 is shown.

[0055]Step 6: Whenever a data transfer request occurs from each terminal units 1030-1060, perform the above-mentioned steps 1-5 like the above. And the data request history information storage means 212, To each historical data (refer to drawing 4) by which record accumulation was carried out in one month, it is EUI64 (here) of STB120. And you consider it as No. 90001, let what attached the telephone number as the location information be data request history information (it transmits to the controlling device 110 for every month via the telephone line 140 from the modem 213.).

(2) Creation of CRL in a controlling device, and distribution operation of CRL to STB : here, describe operation of the controlling device 110.

[0056]Step 101: The data request history information mentioned above for every month is transmitted to the history information storage means 112 of the controlling device 110 via the modem 111 from STBs 120-130 of every place. The history information storage means 112 holds these information as hysteresis information.

[0057]Step 102: The unjust device determining means 113 acquires the hysteresis information held at the history information storage means 112, and rearranges a data content into time order by the time information (refer to drawing 5). Drawing 5 is a figure for explaining the contents of the rearranged hysteresis information.

[0058]And if there is what has EUI64 [ same ] of the terminal unit shown in the column 501 (refer to drawing 5) of EUI64 of a terminal unit, the time information and location information corresponding to them will be compared, respectively, and the terminal unit corresponding to EUI64 with an unjust possibility will be determined.

[0059]That is, when shown in drawing 5, all EUI64 of the terminal unit indicated in each line to which the numerals 511, 512, 513 were given are No. 11030. Then, these are checked first. When the time information of the line to which the numerals 511 and 512 were given is compared, it is a history of the transfer request in time different, respectively, and it can be judged that there is no inconsistency in both histories. However, it is shown that the situation which is contradictory to the premise of not existing has generated the device which has EUI64 with two same histories indicated in the line which attached the numerals 512 and 513. The number 90002 written in the column 504 of EUI64 of STB of drawing 5 is EUI64 of STB130.

[0060]Namely, when the unjust device determining means 113 compares the data of the column 502 of the time information of these both sides, and the column 503 of location information, it is a 10-minute [ after the place where one side calls it Okinawa and another side is called Hokkaido and which was left distantly geographically ] difference. It sees from the fact that there was a transfer request with the device which has the EUI64 [ same ], and the device which has the EUI64 [ same ] judges that it exists in A Mr. house in Hokkaido, and N Mr. house in Okinawa. And the both sides of the device of these both sides consider

that the unjust device determining means 113 is an inaccurate device, and it sends the decision result to the CRL preparing means 114. Although VTR devices 150 currently installed in N Mr. house in Okinawa are actually inaccurate devices, since it does not understand, in this stage, it considers that both sides are inaccurate for the time being till the place which says any are actually inaccurate devices. That judgment with unjust any is mentioned later. The situation which is contradictory to the premise that the device which has the EUI64 [ same ] from the result of having compared the historical data indicated in the line which attached the numerals 521,522 does not exist is not found.

[0061]Step 103: From the decision result obtained from the unjust device determining means 113, the CRL preparing means 114 creates CRL as shown in drawing 6 (a), and sends it to all the CRL memory measures 115. Such creation operation of CRL is performed every month, and it memorizes at all the CRL memory measures 115 at every time. Therefore, with the list sent from the CRL preparing means 114, all the CRL memory measures 115 add an addition, correction, etc. to already memorized CRL, and update them each time.

[0062]Step 104: The individual CRL preparing means 116 separates the contents of the CRL for every STB, seeing the column 601 of EUI64 of STB in CRL created by the CRL preparing means 114. Drawing 6 (b) and (c) is individual CRL created, respectively in order to distribute to STB130 and STB120. The individual CRL preparing means 116 distributes these individual lists to corresponding STB via the modem 111.

(3) Updating operation of CRL in STB : STB120 which obtained individual CRL (refer to drawing 6 (c)) distributed from the controlling device 110 performs the following operations.

[0063]Step 201:214, i.e., a CRL recording device, obtains the above-mentioned individual CRL from the modem 213, and it records it on the CRL storing means 215 which was sky condition till then. Thereby, connection, now VTR devices 1030 (EUI64 is No. 11030) which are are registered into the CRL storing means 215 by STB120 as an inaccurate device. Therefore, since it becomes clear in the stage of the above-mentioned step 2 that it is an inaccurate device even if the data transfer request from these VTR devices 1030 will occur from now on, there is no data transfer limping gait \*\*\*\*\*. Thereby, expansion of the damage caused by an inaccurate device can be prevented. Also in STB130, same operation is completely performed. In this case, VTR devices 150 (EUI64 is No. 11030) are registered into the CRL storing means of STB130 as an inaccurate device.

[0064](A 2nd embodiment) Drawing 7 and 8 are the lineblock diagrams showing the composition of STB and the controlling device which constitute the criteria-of-control preparing system in the 1 embodiment of this invention, and they describe the composition of the criteria-of-control preparing system of this embodiment, referring to the figure below. In this embodiment, the same numerals were given to what was explained by a 1st embodiment, and the thing of the fundamentally same composition, and the detailed explanation was omitted. The composition of the whole system of this embodiment is the same as what was fundamentally described by drawing 1.

[0065]The main points of difference between this embodiment and the above-mentioned embodiment are the processes of creation of the injustice and regular determination information about a terminal unit. Therefore, it explains focusing on this point of difference here. The criteria of control of this invention according to claim 5 correspond to injustice and regular determination information.

[0066]The main points which are different from the composition shown by drawing 2 in the composition of STB120 shown in drawing 7. The new contact detection means 711, injustice and a regular information storing means 712, and injustice and a regular information storage means 713 are provided instead of the data request history information storage means 212 of drawing 2, the CRL storing means 215, and the CRL recording device 214. Unlike what was described by a 1st embodiment, the authentication means 714 does not have composition which outputs the hysteresis information about the data transfer request from a

terminal unit. Other composition is the same.

[0067]The new contact detection means 711 is a means to detect it and to acquire the EUI64, when there is a device newly connected to the data-communications line 1070 of STB120. EUI64 acquired attaches EUI64 of STB120 and is sent to the controlling device 110 from the modem 213. This operation is the work for the new registration to the controlling device of the newly connected device, and is also the work for checking simultaneously whether that new contact is inaccurate. Since this operation is performed in the case of new registration, unlike what is performed to the degree of the data transfer request described by a 1st embodiment of the above, it is first-time operation.

[0068]Injustice and the regular information storage means 713 are means to store in injustice and the regular information storing means 712 the information sent from the controlling device 110.

[0069]Next, the composition of the controlling device 110 is described, referring to drawing 8.

[0070]As shown in the figure, the inquiry means 811 obtains EUI64 of the terminal unit which is sent from STBs 120-130 and which was newly established as new registration information, and EUI64 of STB of the transmitting origin, and is a means to judge whether it is inaccurate. The new registration device list information memory measure 812 is a means to memorize EUI64 of the new registration device obtained from the inquiry means 811.

[0071]Injustice and the regular determination information preparing means 813 are means to create whether to be inaccurate and that regular determination information about the device which had new registration from the above-mentioned checked result by the inquiry means 811, and to transmit which the information to corresponding STB via the modem 111. When it becomes double registrations, injustice and the regular determination information preparing means 813 consider that the device of the both sides which have the EUI64 is an inaccurate device, and creates and distributes the list corresponding for every STB of unjust information (refer to drawing 6 (b) and (c)).

[0072]Mainly referring to drawing 9 (a) - drawing 10 (b), operation of this embodiment is described and the 1 embodiment which starts the criteria-of-control preparation method of this invention simultaneously is also described [ in / next / the above composition ]. VTR devices 1040 shown in drawing 1 by this embodiment on account of explanation, the recorder 1050, and the TV device 1060, finishing [ connection with STB120 ] already -- it is -- finishing [ VTR devices 150, the recorder 160, and the TV device 170 / connection with STB130 ] already -- it is -- it is assumed that \*\* and the new registration explained below have also ended just to these terminal units. VTR devices 1030 presuppose that it is a device newly connected to STB120. VTR devices 150 presuppose that it is an inaccurate device as the above-mentioned embodiment also explained them. Explanation here describes first the detecting operation of the device connected newly in (1) STB, Next, the authentication operation which used the renewal of injustice and regular determination information, and the injustice and regular determination information in (3) STB for the last about creation of the new registration, and the injustice and regular determination information in (2) controlling devices, etc. is described. These explanation is given focusing on a point of difference with a 1st embodiment.

(1) Operation in STB : suppose that VTR devices 1030 were newly connected to STB120 as above-mentioned (refer to drawing 7).

[0073]Step 201: The new contact detection means 711 shown in drawing 7 reads periodically EUI64 of all the terminal units connected to the data-communications line 1070, and records it on the memory (graphic display abbreviation) to build in. And it compares with the newest record data of EUI64 of the terminal unit already recorded.

[0074]In the situation where VTR devices 1030 were newly connected, the periodical thing of above-mentioned EUI64 it read and the device of No. 11030 was newly connected [ the thing ] for EUI64 by the above-mentioned comparison operations is detectable.

[0075]Step 202: The new contact detection means 711 transmits to the controlling device 110 via the modem 213 further by making into new registration information EUI64 (No. 11030) of the device which is the target of the new registration detected [ above-mentioned ], and EUI64 (No. 90120) of STB120 of a transmitting agency.

(2) Operation in a controlling device : drawing 9 (a) is a figure for explaining the memory content of the new registration device list information memory measure 812 before registering VTR devices 1030, and drawing 9 (b) is the figure after VTR devices 1030 were registered. It explains referring to these drawings.

[0076]Step 301: Based on the new registration information transmitted from SBT120, the inquiry means 811 shown in drawing 8 investigates the memory content (refer to drawing 9 (a)) of the new registration device list information memory measure 812, and confirms whether the registration produces the situation of double registrations. EUI64 contained in new registration information is No. 11030, and this already overlaps with a registered thing (the numerals 901 were attached among drawing 9 (a)) as it shows drawing 9 (a). Therefore, about EUI64 of the duplicate both sides, the inquiry means 811 judges with it being inaccurate, and outputs.

[0077]Step 302: The new registration device list information memory measure 812 registers the contents of the new registration information sent from the inquiry means 811 (the numerals 902 were attached among the figure). The information on an unjust purport is recorded on the remarks column 903 about EUI64 of the duplicate both sides from the above-mentioned decision result. The judgment of any are really inaccurate is mentioned later.

[0078]Step 303: Injustice and the regular determination information preparing means 813 create the list of injustice and regular determination information as shown in drawing 10 (a) and (b) from the decision result sent from the inquiry means 811. These lists are packed for every STB. The information which shows injustice is recorded on the column 101 of the decision result by drawing 10 (a) and (b) as above-mentioned. However, when judged with it being regular as a result of the judgment of the new registration information by the inquiry means 811 in Step 301, the information which shows a norm needless to say is recorded on the column 101 of a decision result.

[0079]Step 304: Injustice and the regular determination information preparing means 803 transmit the individual list of decision results created as mentioned above to STB120 and STB130 via the modem 111. This transmission is performed whenever the new registration information mentioned above is sent from STB.

[0080](3) Operation in STB : drawing 11 (a) is a figure showing the contents already stored in injustice and the regular information storing means 712, and shows the situation before transmitting the individual list of decision results shown in drawing 10 (a). Drawing 11 (b) shows the situation after the contents of the individual list of decision results shown in drawing 10 (a) were reflected.

[0081]The injustice and the regular information storage means 713 shown in drawing 7 obtain the individual list of decision results transmitted from the controlling device 110 from the modem 213, and adds it to the contents of record shown in drawing 11 (a). The contents of the above-mentioned individual list are added to the 4th line (the numerals 1113 were attached among the figure) from on drawing 11 (b). The column 1111 of the decision result of the figure shows whether the device shown in the column 1112 of EUI64 of a registering terminal device is inaccurate or regular.

[0082]On the other hand, also in STB130, the completely same operation as the above is performed.

[0083]Next, the case where there is a transfer request of AV information is described from VTR devices 1030 to STB120.

[0084]In this case, in the authentication operation described at Step 1 described by a 1st embodiment - Step 4, since only the contents of the above-mentioned step 2 differ, only that point of difference is described.

[0085]That is, the authentication means 714 confirms whether EUI64 of the terminal unit which advanced the transfer request is regular or inaccurate with reference to injustice and the regular information storing means 712 after the same operation as the above-mentioned step 1. According to the information recorded on the line which attached the numerals 1113, it is shown that EUI64 which has carried out the above-mentioned transfer request is unjust as for the device of No. 11030 as shown in drawing 11 (b). Therefore, the authentication means 714 does not perform subsequent authentication work, and does not perform a data transfer with a demand, either.

[0086]As a result of a check, when regular, the same operation as the contents described at the above-mentioned steps 3-4 is performed.

[0087]When EUI64 of a device with a transfer request is unregistered to injustice and the regular information storing means 712, it directs that the authentication means 714 sends the new registration information on the device of the demand origin to the controlling device 110 to the new contact detection means 711. Thereby, expansion of the damage caused by an inaccurate device can be prevented.

[0088]By the way, it is \*\*\*\* about the judgment of the any when it is judged with both devices being inaccurate as mentioned above, are really inaccurate.

[0089]In this case, since the user who did not have the data which it was considered by STB that it was inaccurate and was demanded transmitted tumeifies doubt of the device which received that unjust judging, he can request investigation from the control center which owns the controlling device 110. The control center which received the investigation request investigates the truth of the device, and confirms certainly whether be what was manufactured or converted by the inaccurate method. And if it turns out to be regular, the data currently recorded on the controlling device will be corrected and the correcting result will be transmitted to applicable STB. A transfer request will be accepted to the device which turned out to be regular by this.

[0090]A magnetic recording medium, an optical recording medium, etc. which recorded the program for making a computer perform any of the embodiment described above or all or a part of steps (MEANS) of each steps (or means) of one statement can be created, and the same operation as the above can also be performed using this. The same effect as the above is demonstrated also in this case.

[0091]Although the above-mentioned embodiment described the case where it recorded on the data request history information storage means 212 for all the data transfer requests which occurred from the terminal unit, the composition recorded only for the transfer request of not only this but data important for example, may be used. Here, it is paper Lec (PREC) and data like pay-per-view (PPV) of charging as important data, for example if it records. Therefore, what pays money for every chain flannel, for example, the program data of a free channel, etc. are good also as outside of an object.

[0092]Although a 2nd embodiment of the above described the case where it was detected automatically that the terminal unit was newly connected, the registration postcard is attached not only to this but to the device purchased newly, for example, and it is good also as composition with which a user sends the postcard to the control center which owns a controlling device.

[0093]Although the above-mentioned embodiment described the case where transmission to STB of CRL, or injustice and regular information was performed using a telephone line, it may send not only by this but by broadcast.

[0094]Although a 2nd embodiment of the above compared the new registration information sent from the STB side, and the already sent accumulation data of new registration information and described the case where it checked for no duplication, It may have a memory holding the list data of EUI64 of a produced regular device indicated to the production information led from each company which manufactured not only this but the device, and the composition of also performing comparison with the contents of the memory may be used in the case of the above-mentioned comparison. Even when EUI64 contained in new

registration information is completely random, by comparing with the contents of the above-mentioned memory. If it is a number which does not correspond, it is not recorded on the new registration device list information memory measure 812 even if, but even if it is in the situation not overlapping, it can judge with it being inaccurate and the effect of dishonesty prevention will improve more.

[0095]The above-mentioned embodiment is available even for even referring to not only this but only referring to CRL as for example, contents of attestation, or injustice and regular information, although the case where full-scale authentication operation was performed was described.

[0096]Using a computer, work of a program may realize by software or the processing operation of each means of the above-mentioned embodiment may realize the above-mentioned processing operation in hard by circuitry characteristic for not using a computer.

[0097]The data transfer unit of the invention in this application was STB in the above-mentioned embodiment, when the STB detected connection with STB of the data request terminal unit connected newly, it explained the case where the new registration information on the data request device was transmitted to a controlling device, but. Not only in this, for example, the new contact detection means 711, If there is nothing same as compared with EUI64 of the terminal unit which obtains EUI64 of the VTR devices 1030, already checks new connection, and is recorded when attestation is newly required from VTR devices 1030, The composition detected as what was connected newly may be sufficient as the VTR devices 1030.

[0098]By the above-mentioned embodiment, when it has been checked as a result of attestation that it is a regular device, explained the example of sending the data request history information which contains the identifier (EUI64) of the data request terminal unit from a data transfer unit (STB) to a controlling device, but. It may not be concerned with the result of not only this but attestation, but the composition of sending the data request history information may be used to a controlling device. In this case, what is necessary is just to send with hysteresis information also that, when it becomes clear that it is an inaccurate device in process of attestation.

[0099]Although the above-mentioned embodiment described the case where STB used the criteria of control (CRL, or injustice and regular determination information) of the invention in this application in authentication operation, the composition which uses neither the above CRL, nor injustice and regular determination information in the authentication operation not only as this but as an STB may be used.

[0100]

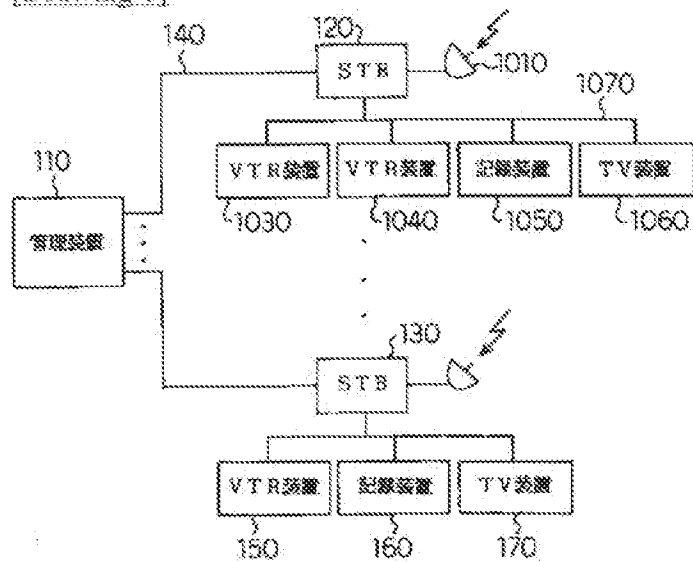
[Effect of the Invention]This invention has the strong point in which detection of an inaccurate device can be ensured compared with the former so that clearly from the place described above.

---

[Translation done.]

## DRAWINGS

[Drawing 1]



[Drawing 4]

401

端末装置のEUI64	時刻情報
31060	1998年1月 1日12:00
11040	1998年1月 1日15:00
⋮	⋮
11030	1998年1月10日12:10
⋮	⋮
11040	1998年1月30日 7:00
21050	1998年1月31日23:00

[Drawing 2]





[Drawing 5]

	501	502	503	504
	端末装置のEUI64	時刻情報	所在情報	STBのEUI64
511	11030	1998年1月 1日11:00	神島のNさん宅の電話番号	90130
	21080	1998年1月 1日12:00	北海道のAさん宅の電話番号	90120
521	11040	1998年1月 1日15:00	北海道のAさん宅の電話番号	90120
	⋮	⋮	⋮	⋮
512	11030	1998年1月10日12:00	神島のNさん宅の電話番号	90130
513	11030	1998年1月10日13:10	北海道のAさん宅の電話番号	90120
	⋮	⋮	⋮	⋮
	20160	1998年1月30日10:00	神島のNさん宅の電話番号	90130
522	11040	1998年1月30日 7:00	北海道のAさん宅の電話番号	90120
	21050	1998年1月31日23:00	北海道のAさん宅の電話番号	90120

[Drawing 6]

(a)

	501
端末装置のEUI64	STBのEUI64
11030	90130
11030	90120

(b)

端末装置のEUI64	STBのEUI64
11030	90130

(c)

端末装置のEUI64	STBのEUI64
11030	90120

[Drawing 9]

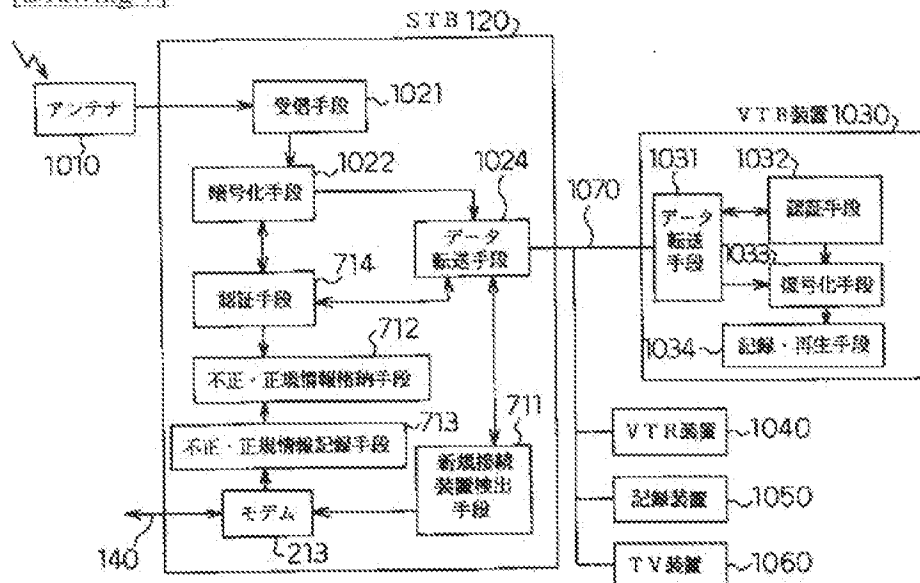
(a)

	登録端末装置の EUI64	STBの EUI64	備考
901~	11030	90130	
	31060	90120	
	11040	90120	
	21050	90120	
	20160	90130	
	30170	90130	

(b)

	登録端末装置の EUI64	STBの EUI64	備考
901~	11030	90130	不正
	31060	90120	
	11040	90120	
	21050	90120	
	20160	90130	
	30170	90130	
902~	11030	90120	不正

[Drawing 7]



[Drawing 10]

(a)

101		
登録端末装置の EUI64	STBの EUI64	判定結果
11030	90130	不正

(b)

登録端末装置の EUI64	STBの EUI64	判定結果
11030	90120	不正

[Drawing 11]

(a)

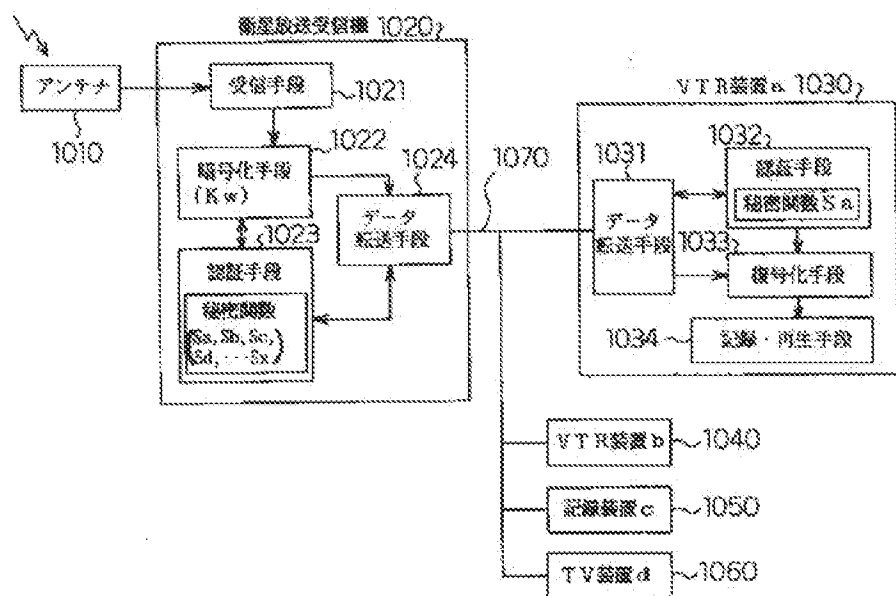
登録端末装置の EUI64	判定結果
31060	正規
11040	正規
21050	正規

(b)

1112		1111	
登録端末装置の EUI64		判定結果	
31060		正規	
11040		正規	
21050		正規	
11030		不正	

1113 {

[Drawing 12]



[Translation done.]

---

## CLAIMS

---

### [Claim(s)]

[Claim 1]When a data request occurs to a data transfer unit from each data request terminal unit which has a respectively peculiar identifier, about those data requests, As opposed to a data request terminal unit which performed attestation based on a predetermined attestation standard, and performed said data request from said data transfer unit according to a result of said attestation, Determine whether transmit the demanded data and a controlling device is received from said data transfer unit according to a result of a usual state or said attestation, Send data request history information containing said identifier of the data request terminal unit, and said controlling device, A criteria-of-control preparation method judging whether a data request terminal unit contained in the data request history information is regular, being based on the decision result, and creating or updating criteria of control by a predetermined judging standard using said data request history information sent.

[Claim 2]Are information characterized by comprising the following and said predetermined judging standard in said controlling device, In all the data request history information transmitted from said two or more data transfer units, The criteria-of-control preparation method according to claim 1 being what determines a data request terminal unit which compares said time information corresponding to an identifier and said location information of these plurality, respectively, and has an identifier with an unjust possibility when two or more same identifiers exist.

Time information which specifies time with said data request from said data request terminal unit with which a group formed by a data request terminal unit and said data transfer unit of said plurality has those with two or more groups, and said data request history information has the identifier other than said identifier.

Location information which specifies the whereabouts of the data request terminal unit.

[Claim 3]When a data request terminal unit which has an identifier with a decision result by said judging standard and said unjust possibility is determined, consider that all the data request terminal units which have the identifier same in them are inaccurate things, and as said criteria of control, The criteria-of-control preparation method according to claim 2 creating or updating an unjust list of data request terminal units it was considered that were these inaccurate things.

[Claim 4]The criteria-of-control preparation method according to claim 3, wherein said controlling device transmits said all or some of unjust list to said data transfer unit and said data transfer unit performs said attestation, using said transmitted unjust list at least.

[Claim 5]A data transfer unit connected to each data request terminal unit which has a respectively peculiar identifier the singular number or a controlling device to manage [ two or more ]. An identifier of a schedule connected newly or said data request terminal unit connected newly sent using new registration information to include by a predetermined judging standard. A criteria-of-control preparation method judging whether a data request terminal unit corresponding to said new registration information is regular, being based on the decision result, and creating or updating criteria of control.

[Claim 6]A group formed by a data request terminal unit and said data transfer unit of said plurality those with two or more groups, and said data transfer unit, When connection with said data transfer unit of said data request terminal unit connected newly is detected, Transmit new registration information on the data request device to said controlling device, and said predetermined judging standard, The same identifier as an identifier contained in the new registration information whenever said new registration information is transmitted, The criteria-of-control preparation method according to claim 5 being a standard which

judges whether it has already existed in a list of said identifiers currently transmitted and held from said two or more data transfer units.

[Claim 7]When a decision result by said judging standard shows that said same identifier exists during said list, consider that all the data request terminal units which have the identifier same in them are inaccurate things, and as said criteria of control, The criteria-of-control preparation method according to claim 6 creating or updating unjust information on a data request terminal unit it was considered that were these inaccurate things.

[Claim 8]a decision result by said judging standard -- (1) -- it considering that all the data request terminal units which have the identifier same in them are inaccurate things, and as said criteria of control, when it is shown that said same identifier exists during said list, Unjust information on a data request terminal unit it was considered that were these inaccurate things is created, or -- updating -- (2) -- it considering that a data request terminal unit which has said identifier contained in said new registration information is a regular thing, and as said criteria of control, when it is shown that said same identifier does not exist during said list, The criteria-of-control preparation method according to claim 6 creating or updating regular information on a data request terminal unit it was considered that was the regular thing.

[Claim 9]Said controlling device transmits to said data transfer unit, and said all or a part of unjust information, or said regular information said data transfer unit, When a data request occurs from each data request terminal unit, about those data requests, The criteria-of-control preparation method according to claim 8 being what determines whether transmit the demanded data to a data request terminal unit which attested using said transmitted unjust information or regular information at least, and performed said data request according to the authentication result.

[Claim 10]When said controlling device transmits said a part of unjust information to said data transfer unit, The criteria-of-control preparation method according to claim 4 or 9 which extracts information corresponding to the data transfer unit and a data request terminal unit in connecting relation among information about a data request terminal unit currently mentioned to said unjust information, and is characterized by transmitting.

[Claim 11]A criteria-of-control preparing system comprising:

Two or more data request terminal units which have a respectively peculiar identifier.

When a data request occurs from these data request terminal unit, about those data requests, performing attestation based on a predetermined attestation standard -- (1) -- to a data request terminal unit which performed said data request according to a result of the attestation, determining whether transmit the demanded data -- (2) -- always -- or according to a result of the attestation with a data transfer unit which outputs data request history information containing said identifier of the data request terminal unit. A controlling device which acquires said said outputted data request history information, judges whether a data request terminal unit contained in the data request history information by predetermined judging standard is regular, is based on the decision result, and creates or updates criteria of control.

[Claim 12]A medium recording a program for making a computer perform any of claims 1-10, or all or a part of steps of each steps of one statement.

[Claim 13]A medium recording a program for making a computer perform a function of all or a part of means of each means according to claim 11.

---

[Translation done.]